

## 設置の趣旨等を記載した書類

### (こどもの生活学科)

1	設置の趣旨および必要性	P2
2	学科の特色	P4
3	学部・学科等の名称及び学位の名称	P5
4	教育課程の編成および考え方及び特色	P5
5	教員組織の編成の考え方および特色	P9
6	教育方法、履修指導方法及び卒業要件	P10
7	施設、設備等の整備計画	P12
8	入学者選抜の概要	P12
9	取得可能な資格	P14
10	実習の具体的計画	P14
11	管理運営	P17
12	自己点検・評価	P18
13	情報の公表	P19
14	教育内容等の改善を図るための組織的な研修等	P22
15	社会的・職業的自立に関する指導等及び体制	P23

## 1 設置の趣旨および必要性

### 1-1 教育研究の理念、目的

本学は創立者寺部三蔵、だいが、創立して107年にわたり「庶民性」と「先見性」を建学の理念として教育を展開している。「庶民性」とは、一人ひとりの民が豊かになることによって国全体もまた豊かになる。そのためにも庶民の間に学問を広めるとともに、その成果を庶民の間に還元することである。「先見性」とは、来るべき社会・来るべき時代・来るべき文明を想定して、教育の理想を描くことができること、その理想像の実現に向けて人材育成のために全知全能を傾注する。また「創立者は、一人ひとりの潜在能力の無限性を信じ、その可能性の限界までの開発を終生の信条とし、真心・努力・奉仕・感謝の実践によって自らも幾多の困苦をのり越えて、それを具現化した」、この建学の理念に基づき学則を定め、教育研究を展開している。学則の第1条では本学の教育の目的として「建学の精神」の実践を通して、創立者が目指した家政の基礎となる経済的・政治的・文化的に自立することができる社会人を育成することによって、地域と国際社会に貢献している。「建学の精神」とは、宇宙の中の一つの生命体である人が、個人として自立しつつ、ありとあらゆる生命体と共生することによって、生きる意志と生きる力と生きる喜びに満ち溢れた鵬のような大局的な存在となること。第2条では、本学の教育目標は、社会的に自立して生きていく上で必要な①スキル・リテラシー・教養等に関する一般的知識・技能、②職業に関する専門的知識・技能、③建学の精神・社会人基礎力・pisa型学力・直観力・自然体を統合的に身に付けて、地域及び国際社会に貢献する社会人を育成することである。さらに、第3条で「智・徳・体・感・行」に基づいた3つの挑戦プログラムから構成される自学・共学システムを開発し、これに基づいて教育を行っている。

家政学部では、本学の教育目標と教育方針の下、「真心・努力・奉仕・感謝」の四大精神の実践を通して社会的に自立して生きていく上で必要な①スキル・リテラシー・教養等に関する一般的知識・技能と②家政に関する専門的知識・技能と③建学の精神・社会人基礎力・pisa型学力を統合的に身に付け、社会に出てからは、これらの知識・技能をベースに生涯学習社会の中で自己の潜在能力をさらに開発しながら、職場と地域の課題解決に貢献できる人材を養成している。また、家政学部は、生活者の視点から「生活科学」「食物・栄養学」「被服学」「住居学」「児童学」の5つの分野を科学的に教育研究している。家庭生活の衣・食・住・子育てと密接に関わり、生活環境の向上を目指し、生活をデザインし、広く社会全体の人間生活の進歩・発展に貢献できる人材の育成を目標としている。

### 1-2 設置の趣旨

愛知学泉大の前身は女子大として、昭和41(1966)年家政学部家政学科を開設し、家政学の専門知識と技能を持った女性の社会進出に貢献してきた。本学で学ぶ家政学の基本は①人の健康、家族の親切と民主的な関係②精神的な安定③経済生活の安定④適切な教育⑤こどもの出生と教育⑥科学的・芸術的な衣食住⑦伝統の保持と改善⑧地域社会、国家および人類へ貢献し、身体的、精神的、社会的な人間の成長と発達を育成することである。このことより女性の教育研究分野に限らず、家政の基礎となる経済的・政治的・文化的に自立し、地域と国際社会に貢献する人材を

育成する大学として、昭和 62(1987)年に家政学部を男女共学とした。平成 14 年(2002)に家政学専攻、管理栄養士専攻となり、平成 20(2008)年こどもの生活専攻を開設した。現在3専攻は、家政学部の教育目標の下、生活者の視点から「生活科学」「食物・栄養学」「被服学」「住居学」「児童学」の5つの分野を科学的に教育研究することにより、家庭生活の衣・食・住・子育てと密接に関わり、生活環境の向上を目指し、生活をデザインし、広く社会全体の人間生活の進歩・発展に貢献できる人材の育成を目指し教育を展開している。

こどもの生活学科(こどもの生活専攻)は、家庭生活を中心として、これと緊密な関係にある社会事象に延長し、人と環境との相互作用、人的・物的の両面から研究し、家庭生活の質の向上と共に人間開発を図り、人類の幸福増進に貢献する実証的・実践的な家政学の分野を学ぶことに意義を持ち、小学校教員の養成課程を設置している。

こどもの生活専攻は、小学校教諭・幼稚園教諭・保育士の資格を生かして、こどもたちの学力および社会性・社会力の基礎・基本を育てることによって、人々の日常生活を子育ての面から支援することができる人材の育成をしている。

しかし、昨今の急速に変化する時代の中で、一人ひとりの人格形成や国家・社会の形成を担う人材の育成に大きな役割を果たす義務教育のあり方について見直しが進められており、子どもたちがよく学びよく遊ぶ、心身ともに健やかに育つ環境を整備するためにも、幅広い分野の専門的知識に加え教育実践力の高い教員、活気あふれる学校づくりを推進できる教員が求められるようになってきている。21 世紀の社会は「知識基盤社会」と呼ばれるように(中央教育審議会「我が国の高等教育の将来像(答申)」平成 17 年1月 28 日)、加速化するグローバル化と情報化の進展などにより、国を超えて社会の在り方そのものが根底から再構築される動きとなった。そこで、中央審議会は、「これからの学校教育を担う教育の資質能力の向上について～学び合い、高め合う教員育成コミュニティの構築に向けて～(答申)」(平成 27 年12月)に整理され、これからの時代の教員に求められる資質能力を掲げ①教育課程・授業方法の改革(アクティブ・ラーニングの視点からの授業改善、教科等を越えたカリキュラム・マネジメント)への対応、②英語、道徳、ICT、特別支援教育等、新たな課題への対応③「チーム学校」の実現が急務となった。

以上のような大学を取り巻く環境を踏まえ、社会のニーズに対応した教員を養成・育成し社会に輩出することのできる教育をすることは、我が国の発展に極めて大きな貢献を果たすものと考え、現在の家政学部の教育目標の下、既存のこどもの生活専攻の教育課程を、より小学校教育の充実を図るものとするこどもの生活学科を設置する。

## 1-2 養成する人材象

こどもの生活学科の教育目標は、大学の教育目標・教育方針の下に、小学校教諭・幼稚園教諭・保育士の資格を生かして子どもたちの学力および社会性・社会力の基礎・基本を育てることによって、人々の日常生活を子育ての面から支援することができる人材を養成する。

- ①建学の精神、社会人基礎力、pisa 型学力を修得している。
- ②現代のこどもの生活問題に対する認識と現実の保育および教育現場での課題に対する見識

を深め、専門的な知識と技能を身に付け、現代の子育て問題や教育再生、地域再生に取り組むことができる。

③自立した社会人として、常に自己研鑽に取り組み、自らの可能性を高めて社会に貢献しようとする姿勢を持っている。

## 2 学科の特色

### 2-1 教育課程編成の基本方針

新設学科の前身はこどもの生活専攻である。この教育目標を基盤として、こどもの生活学科の教育課程を段階的に編成している。

本学科は、小学校教諭、幼稚園教諭、保育士の3つの免許・資格の同時取得が可能な学科であり、0歳から18歳までの成長や発達、社会環境の変化へ対応できる教育者、保育者を養成する教育課程の編成をしている。

1年次・2年次・3年次は、免許・資格取得を目指し専門知識の修得と、得意分野の開拓を配置し、4年次は専門性を高める卒業研究を編成している。

- ① コア科目に大学での学び、社会人として教養を身につける科目として基礎演習と専門演習を4年間継続して教育者の資質を修得する。
- ② 小学校と幼保育の共通領域として、教職入門、教職課程総論、教育経営論を配置して教育の基礎・基本を修得する。
- ③ 小学校教諭として学ぶ領域として、各科目の教育法、科目研究等を配置し、進路指導、生徒指導で実践教育により知識・技能の定着を図る。
- ④ 幼稚園と保育園の教育課程は、保育論、保育原理、保育心理の基礎を修得した後、幼児保育、こどもの表現、幼児教育指導法、地域と子育て支援などこどもの環境について学ぶ科目配置をしている。

特色としては、ライフ開拓領域を配置している、1年次より学泉アカデミー科目として、ボイストレーニング、イラストテクニック、ダンス、ギッズイングリッシュⅠ、アート&デザインの科目を配置し、幅広い教育者の養成を図る。さらに4年生には英語教育を強化するキッズイングリッシュⅡを配置している。

### 2-2 新学科の必要性

こどもの生活学科では、これからの時代が求める教育者・保育者の資質能力の向上をめざすためには、幅広い年代の子どもとふれあう教育者・保育者として豊かなコミュニケーション能力を培う多彩なカリキュラムが必要になる。そこで、本学科では教育者に必要な3つのプラスαの専門性を身につけることで、強みを持った教育者・保育者の養成が可能である。

1つめのプラスαの専門性を身につける科目として「学泉アカデミー」科目(ボイストレーニング、イラストテクニック、ダンス、レクレーション、アート&デザイン、カラーコーディネート)は、学生一人ひとりの自分の得意分野を持ち、教育者・保育者としての資質向上を目的としたカリキュラムの配置

が必要であること。

2つめのプラス $\alpha$ の専門性を身につける科目として「ギズズイングリッシュ」である。これからの英語教育を見据え、子どもたちに楽しく英語を教えるための基礎を修得する。グローバルな視野や国際感覚を子どもたちに身につけさせるための4技能と、子どもたちが英語を楽しむことのできる雰囲気づくりや環境作りを考察することで、新しい時代に即した英語教育が必要であること。

3つめのプラス $\alpha$ の専門性を身につける科目として「ICT実践実習」である。教育現場では、電子黒板やタブレットなどの情報通信技術(ICT)の導入が広がり始めている。このために、これから教具・教材に対する知識と使いこなすための技能や指導法を修得することが必要であり、実践的に機器やネットクラスルームシステムを使用し、どのような授業を構成するかを考察できる教員が求められていること。

以上より我が国の教育に求められていることより教育課程を編成し、より高い専門的能力を教育者・保育者をめざす学生を養成することが本学の使命でもありと考え、社会の要求に対応できる教育者、保育者の人材を養成するために、新学科の設置が必要である。

### 3 学部・学科の名称および学位の名称

学部の名称は従来通り家政学部であり(英文名称:Faculty of Home Economics)、「こどもの生活学科」(英文名称:Department of Children's life)とする。学位は従来通り「学士(家政学)」(英文名称:Bachelor of Home Economic)とする。

## 4 教育課程の編成の考え方および特色

### 4-1 学部の教育課程の方針

こどもの生活学科は、学部共通科目 24 単位以上、専門科目 93 単位以上、総計 124 単位以上取得する。

家政学部の教育目標を達成する教育方針の下、学科の教育課程の編成を構成している。

家政学部の教育課程の方針(カリキュラムポリシー)は以下の通りである。

- 主体的・対話的で深い学びを実践する学修行動を育成する授業を実践。
- 課題を解決するために必要な知識・情報等を獲得・活用し解決する授業を実践。
- 本学の教育方針と3学科の専門性を明確にする初年次教育科目を置く。
- 複合領域の科学として総合性・独自性を理解するために、人文科学、社会科学、生活学分野の教養分野と保健体育分野、外国語分野を基礎分野として置く。
- 実践的総合科学としての家政学の各分野を専門的に学ぶために、3学科の専門科目を置く。
- 講義で修得した内容を実証するために、各分野に実習・実験科目を置く。
- 4年間の学修の集大成として、必修科目として卒業論文・卒業研究を置く。
- 3学科の専門性に対応するキャリア形成を促進するために、資格関連の科目を置く。

## 4-2 教育課程編成の基本方針

中央審議会答申「我が国の高等教育の将来像」で示された「高等教育の多様な機能と個性・特色の明確化」を踏まえ、特色ある人材を養成する教育課程編成の基本は、家政学部のディプロマポリシーを達成するための教育課程を基本方針としている。以下にディプロマポリシーを示す。

- 知識・理解
  - ① 生活者の視点から生活を科学することは、生活の質の向上と人々の健康、安全、福祉に貢献する実践的総合科学であることを理解している。
  - ② 知識基盤社会化する社会において、家政学の知識の修得を通じて、生活の向上を推進することを認識し、その価値を十分理解している。
- 汎用的技能
  - ① 生涯にわたって学び続けることのできる教養を基礎力として、家政学の分野から修得した専門知識・能力を身につけている。
  - ② 知識・技能をベースに生涯学習社会の中で自己の潜在能力をさらに開発しながら、職場と地域の課題を解決する能力を身につけている。
- 行動特性について
  - ① 身につけた四大精神、社会人基礎力、pisa 型学力と家政に関する専門的知識・技能を統合的に、社会の課題解決に貢献することができる。
  - ② 主体的に生活を科学的に探究し、自分自身の職業的能力を地域・社会に還元し「生きる力」に発展させ、社会をより豊かにしていくことができる。

## 4-3 学科の特色

こどもの生活学科では、小学校教諭・幼稚園教諭・保育士の資格を生かして子どもたちの学力および社会性・社会力の基礎・基本を育てることによって、人々の日常生活を子育ての面から支援することができる人材を育成することを修学を中心に据え、中心的な研究分野は、保育学および社会福祉学領域と教育学領域である。実際に社会に貢献できる人材育成するという観点から、保育学及び社会福祉学領域として、保育士資格および、小学校教諭一種免許、幼稚園教諭一種免許のいずれか、もしくは全てを取得する学生が 100%であることを目標としている。

## 4-4 教育課程編成の考え方

こどもの生活学科における教育課程は、以下の通りである。

カリキュラムの編成は、家政学部3学科共通の共通科目と、こどもの生活学科の専門科目(小学校教諭一種免許、幼稚園教諭一種免許、保育士資格が取得できるよう、法令等に適合したもの)によって構成されている。専門科目では学科における重要科目である「コア科目」、「共通科目」に加え、資格による区分を明確にするために、「幼保領域」、「小学校領域」という区分構成にしている。そして実習に関わる「実習領域」とともに、学生の資質や専門性を高める領域として「ライブ開拓領域」を設置する。授業形態は、講義・演習・実習の3タイプであり、実務を視野に入れた知識を修得し、

それを活かして社会人基礎力・pisa 型学力を育成していく。

また、各科目の関連性を明確化するためにカリキュラムマップを作成している(資料① カリキュラムマップ)。

#### 〈共通科目〉

共通科目は社会的に自立して生きていく上で必要なスキル・リテラシー・教養等を学修するために置かれた家政学部共通のカリキュラムで、「教養分野」「保健体育分野」「外国語分野」の3分野から編成されている。

「教養分野」では、家政学・自然科学・人文科学・社会科学に関する基礎的な知識・技能を学修する。「保健体育分野」では、講義と実技を通して身体と健康に関する基礎的な知識・技能を学修する。「外国語分野」では、異文化を理解する上で必要な基礎的な知識・技能を学修する。

初年次教育として未来へつなぐアウトリーチスタートアップ及び未来へつなぐアウトリーチ I を配置している。未来へつなぐアウトリーチ I では、PDCA(P:計画、D:実施、C:チェック、A:修正)サイクルを活用して、家政学の核となる衣・食・住・消費活動などの生活環境の視点から地域の課題を発見し、その課題解決を目指す。

共通科目からは24単位以上の取得が必要となる。この中で、潜在能力の開発、生活経済論、生活学概論、家族論、未来へつなぐアウトリーチスタートアップ、未来へつなぐアウトリーチ I の計10単位が必修である。その他、教養分野、保健体育分野、外国語分野から14単位以上を履修する。ただし、外国語分野は、2単位を必修としている。

#### 〈専門科目〉

専門科目では、「幼保領域」と「小学校領域」に区分して編成している。3種類の免許および資格を修得することを学科の目的としているが、幼保領域と小学校領域で区分することにより、自身の目指す進路を早期のうちにより明確化させ、学生の学修の意義と価値を意識づけすることを狙いとしている。専門科目内の分類は以下の通りである。

①「コア科目」(8単位)

②「共通領域」(29単位)

③「幼保領域」(67単位)

④「小学校領域」(56単位)

⑤「実習領域」(24単位)

⑥「ライフ開拓領域」(16単位)

①「コア科目」では、本学が基調としている「社会人基礎力」と「建学の精神」の涵養、および「pisa 型学力」の伸長を、1年次から4年次までに渡って系統的に図っていく。また、保育者・教育者としての資質の育成や基礎学力の確認と再構築も視野に入れて、多角的に学生の能力を育成していく。

②「共通領域」では、幼保領域と小学校領域に共通する原理的な学修から、幼小連携などの今日

的課題も含んだ学びを行う。それらに加え、家政学の視点における保育・教育を意識づけるための「こども生活学」を設定する。

③「幼保領域」においては、保育の5領域に関わる「健康・言葉・人間関係・表現・環境」の分野をそれぞれ系統立てて、基礎から応用まで関連づけて構成している。年次配当において、2年次以降に保育実習および施設実習に出向くための最低必要知識を修得できるよう、基礎知識を修得できるカリキュラムを一年次から設定している。また、実習終了後に応用知識を修得できる機会として、保育の5領域に系統づけられた応用科目を設置している。

④「小学校領域」においては、各教科における教科教育法と教科研究の科目が、連続もしくは系統配列するように位置づけている。こちらも3年次後期に行われる教育実習との関連で、実習前に必ず修得しておくべき教科を実習前に設定し、実習後の振り返りを兼ねた教科研究の中で、実践的な技術を修得するように編成している。また、実務においては重要であるものの、教育実習においては未修得であっても特段の支障がないと思われる「学級経営」などの科目は、実習後に体験を通じた振り返りができるという点から、修学後半の年次に設置している。

⑤「実習領域」では、大学で学んだ専門知識や指導・支援の技術を実践的に体験するとともに、実務実習を経験する中で、学校や保育所を含む児童福祉施設の役割や機能について理解する。また、その機会を通して職務的な使命感や自身の課題を明確にするとともに、教育者・保育者に付随した様々な業務を体験的に学ぶ。

⑥「ライフ開拓領域」においては、保育者・教育者として各自の人格形成や資質向上を目的とし、選択形式での科目を設置している。具体的には、コミュニケーションの主軸をなす発声やイラストレーション等に関する技術能力の向上や、アクティビティー能力を向上させるための活動技術の修得とそれにとまなう資格取得に向け実践的に学修する。

共通科目として24単位以上の取得が必要となる。この中で、潜在能力の開発、生活経済論、生活学概論、家族論、未来へつなぐアウトリーチスタートアップ、未来へつなぐアウトリーチⅠ（計10単位）が必修科目である。その他、教養分野、保健体育分野、外国語分野から14単位以上を履修する。ただし、外国語分野は、2単位を必修とする。

専門科目の必修科目は、コア科目が8単位、共通科目が25単位、幼保領域が40単位、小学校領域が34単位、それに加え、卒業研究が4単位の、合計107単位である。

卒業要件として、学部共通科目と専門科目合計で131単位以上を必要とする。

#### 履修順序(配当年次)

1～2年次を中心に、専門分野の知識を修得する前に共通科目、外国語科目を履修し、幅広く社会を認識することのできる教養を修得する。さらに1年次に専門科目を学ぶための導入教育として、読解力、数読理解(計算含む)のリメディアル教育プログラムを設定している。「幼保領域」と「小学校領域」の双方において共通する科目を共通領域として配置し、そこで修得した専門科目の根幹をもとに、両領域での専門科目を修得することで、実践的な知識と能力を涵養できるようにしている。

保育実習・施設実習、教育実習(幼)・教育実習(小)・介護等体験実習など、各専門分野の内容の実践的体験の機会として位置付けている。これらの経験の総合的な集大成として、各自が自身の興味と関心に基づいた卒業研究を4年次に行うことで、学科での学修が完結する編成となっている。

## 5 教員組織の編成の考え方および特色

### 5-1 教員配置の方針

こどもの生活学科では、小学校教諭として重要な教科授業として認める国語科・生活科・家庭科・英語科・道徳科・図画工作科等については、教育現場での実務経験のある専任の教授および准教授を配置している。これらの教科は、単に教科教育という枠を超えて、学級運営や児童の心を支えるという観点から、重要な教科として位置付けており、同時に、幼児教育において重要である図画工作や音楽などの情操教育面に関わる教科についても、専任の教授・准教授を配置している。

また、教育の根幹である教育原理や教育心理、保育の根幹である健康及び福祉等の授業においても、教授・准教授を配置している。

### 5-2 教員組織の年齢構成

学科設置(令和2年4月)の教員構成は表1に示す。教授6人、准教授2人、講師5人が確定している専任教員13人である。年齢構成は表2に示す。教授6人の平均年齢59.3歳、准教授2人の平均年齢は54.0歳、講師5人の平均年齢は50.4歳であり、全体の平均年齢は54.6歳、全体としての年齢構成は「30歳～39歳以下」2人、「40歳～49歳以下」2人、「50歳～59歳以下」3人、「60歳～66歳以下」6人であり、60歳前半中心とした教員配置である。

なお、教員の定年は、「定年規程」(資料②)第3条に示すとおり満65歳である。また「定年退職後専任教員に関する内規」(資料③)では定年後、特に必要がある教員の場合は、70歳を上限として、65歳を超えても理事長が特に必要と認めた場合は採用することができる制度を整備している。

表1 こどもの生活学科教員構成

職位	令和2年度 (設置予定年度)	学部の種類に応じ て定める専任教員 基準	小学校教諭養成 施設基準	幼稚園教諭養成設 置基準
教授	6人	7人 (内 教授4人)	10人(教科6人、 内教授1人)(教職 4人内教授1人)	8人(教科4人)(教 職4人内教授1人)
准教授	2人			
講師	5人			
計	13人			

表2 こどもの生活学科教員の年齢構成

職位	60歳代	50歳代	40歳代	30歳代	計	平均年齢
教授	4人	1人	1人		6人	59.3
准教授	1人		1人		2人	54.0
講師	1人	2人		2人	5人	50.4
計	6人	3人	2人	2人	13人	54.6

### 5-3 研究分野・研究体制

教員の研究面については、各領域内で、講師、助教に至る全教員が研究計画を持って、積極的に研究に取り組む体制をとる。研究費については、個人研究費に加えて、学内の教員による共同研究、所管の研究所、企業等との調査および実験的研究に備え、学内研究奨励費等がある。また、研究については、保育を含む幼児教育(保育園・幼稚園)および児童教育(小学校)が研究分野の中心であり、幼児教育系と児童教育系のそれぞれの領域における専門教員によって組織構成をしている。幼児教育系では、乳幼児の心理や身体発達、心理発達などの分野における専門教員によって組織され、児童教育系では、教科教育の専門教員によって組織している。それぞれの専門領域を研究する学会に所属し、教育研究を精力的に取り組んでいる。また、担当する学問分野について卒業論文の指導を全教員が担当する。

## 6 教育方法、履修指導方法および卒業要件

### 6-1 単位の算定基準および卒業要件

#### ① 単位の算定

単位の算定基準は、愛知学泉大学学則(第19条)に定める。授業科目の単位数は、以下の通りである。

講義科目は、15時間の授業をもって1単位とする。

演習科目は、30時間の授業をもって1単位とする。

実験・実習および実技科目については、45時間の授業をもって1単位とする。

#### ② 卒業要件

卒業要件については、専門科目内で幼保領域と小学校領域とに明確な区分を設け、それぞれの領域において資格や免許の取得にあたり重要と認める科目について、卒業必修科目として位置付けている。幼保領域での卒業必修科目数は20科目(40単位)、小学校領域での卒業必修科目数は16科目(34単位)、また両領域に関連する重要科目は共通領域として位置付け、卒業必修科

目数が 13 科目 (25 単位)としている。また、ライフ開拓領域においては、学生の能力向上を目的として、選択科目による配置をしている。学生の進路や希望に応じた選択制を導入することで、学修の自主性を育成するための構成にしている(資料④)。

### ③教育方法および授業の方法

こどもの生活学科における授業方法は、知識の理解を目的とする教育内容については原則として講義形式の授業形態をとる。必要に応じて少人数グループ学修、学生の参加型学修等双方向の学修を展開する。学生の主体的能動的な深い学びによる知識や技能の定着を目的とする教育内容については演習形式の授業形態をとる。また、技術技能の修得を目的とする教育内容については、実験・実習形式の授業形態をとる。

### ④ 学生数の設定

教育目的を効果的かつ確実に達成するために、授業科目ごとの授業形態に則して、講義形式、実験・実習・演習形式において 35 名を上限としている。

### ⑤ 配当年次

年次進行に伴い、基礎知識を得るに必要な科目から専門知識を修得させる科目へと、体系的な学習が可能となるよう授業科目を配置する。また、こどもの生活学科の知識の幅を広げる教養を得るに必要な科目が履修できるように1年次と2年次を中心に配置する。

### ⑥ 履修科目の登録上限

段階的に学修効果を高めるために、年間の履修単位の上限を 48 単位とする。

### ⑦ 厳格な成績評価

卒業時の学生の質を担保する観点から予め学生に対し、授業における学修目標やその目標を到達度するための授業の方法、計画等を明示する。また、社会人基礎力(学修態度)は、学部で統一されたルーブリックによる成績評価基準に基づき厳格な評価をする。さらに、成績評価にあたっては、各授業科目において、授業時間数の3分の1を超えた学生には、単位を与えないことを規程(学則第5章21条)に表記し、出欠席の管理も厳格に行っている。

### ⑧ シラバスの作成

学生の4年間の履修計画を支援するために、全ての授業科目についてシラバスを作成し、科目の概要、学修内容、到達目標、社会人基礎力、成績評価の方法(筆記試験、小テスト、レポート、成果発表、作品、社会人基礎力(学修態度)および評価の観点、到達目標の基準、週ごとに学修内容、授業実施方法、到達レベルC基準、予習・復習とその時間、授業で活用する社会人基礎力を分かり易く記載し、学生の学修に役立てる。

### ⑨ 担任制の導入

学生の履修状況、学修状況、学生生活に関わる相談に応じ、学生の状況に合わせた個別指導体制を整えている。また、本学の特色である社会人基礎力の育成についても担任による支援体制を整えている。

### ⑩履修指導方法

履修指導については履修モデルに則し、「保育士」「幼稚園教諭」「小学校教諭」の3種として指

導する(資料「履修モデル」参照)。履修モデルは「保育士」「幼稚園教諭」「小学校教諭」の3つの履修モデルから構成されている。

履修モデル 2-1「保育士」では、保育士として必要な能力・知識の修得を目的とした科目に加えて、幼稚園教諭・小学校教諭として重要な科目、さらにライフ開拓領域で構成されている。

履修モデル 2-2「幼稚園教諭」では、幼稚園教諭として必要な能力・知識の修得を目的とした科目に加え、保育士・小学校教諭として重要な科目、さらにライフ開拓領域で構成されている。

履修モデル 2-3「小学校」では、小学校教諭として必要な能力・知識の修得を目的とした科目に加えて、幼稚園教諭および保育士としての重要な科目、さらにライフ開拓領域で構成されている。

#### ⑪学位論文の作成に関連する研究活動

卒業論文については、4年間の集大成として位置づけていることから必修科目としている。これに必要な調査研究、実験研究、文献研究および事例研究の成果と時間を考慮し、大学設置基準第21条の規程に合わせて、通年4単位を必修科目として付与する。

#### ⑫CAP制

こどもの生活学科については、幼稚園教諭・保育士・小学校教諭の3免取得を支援するために履修上限を設けないこととする。

#### ⑬他大学における授業科目の履修について

大学間の交流を促進し単位互換協定を締結した大学に所属する学部学生が、所属する大学以外の協定大学の授業科目を履修し、修得した単位をその学生の所属する大学の単位として認定する制度を設けている(学則第24条)。また、本学学生以外の者で、本学の授業を受講しようとする者に科目等履修生として授業科目を受講させ単位を与えることができる(学則第54条)。さらに、入学前に大学(短期大学)において履修した授業科目について入学後、本学の授業科目の履修により修得したものとする単位互換ができる。

## 7 施設・設備等の整備計画

### 7-1 校地等の整備計画

この度の設置計画は、既設の家政学科家政学専攻、管理栄養士専攻、こどもの生活専攻をライフスタイル学科、管理栄養学科、こどもの生活学科に改組する計画である。入学定員190人、収容定員760人は既設の家政学科と同じであり、教育課程も大きな変更はない。現有の校地等は基準を十分充足し、大学教育に相応しい環境を有しており、新たな整備は計画していない。

## 8 入学選抜の概要

### 8-1 受け入れの方針

こどもの生活専攻では、子どもの教育・保育に関して強い関心を抱き、この分野の専門家として社会に貢献したいという意欲を持った人を求める。

そこで、次に掲げるような人を積極的に受け入れる。

#### (A)学力の3要素について

#### (A-1)基礎的・基本的な知識・技能について

国語、地歴・公民、数学、英語、生物、化学に関する高等学校卒業レベルの基礎学力を身につけている。

#### (A-2)知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等について

- ①子どもを取り巻く環境に関する課題を発見し、自分の考えをまとめることができる。
- ②適切な表現方法で、自分の考えを他者にわかりやすく伝えることができる。
- ③体育や芸術の分野において自分らしさを表現することができる。

#### (A-3)主体的に学習に取り組む意欲・関心・態度について

- ①将来の目標を明確に持っている。
- ②常に自分がすべきことを考えて取り組むことができる。
- ③指示されたこと以上の成果を出そうする意欲がある。

#### (B)行動特性について

- ①何事に対しても積極的に取り組み、継続して努力することができる。
- ②様々な課題の解決に向けて深く考察し、複数のアイデアを提案できる。
- ③内容を整理しながら聞き、わからないことは進んで質問をすることができる。
- ④社会のルールに則り、自らの言動を適切に律することができる。

#### (C)評価について

- ①知識・技能は、記述式の筆記試験および調査書で確認する。
- ②思考力・判断力・表現力等は、記述式の筆記試験および面接で確認する。
- ③体的に学習に取り組む態度は、面接および調査書で確認する。
- ④行動特性は、面接および調査書で確認する。

以上よりこどもの生活学科の教育目標に関心を持ち、本学で学修する意欲と感心の高い学生を受け入れる。

### 8-2 選抜方法

こどもの生活学科 70 名を募集する。専門分野の知識・技術を修得していくために必要な基礎学力のある学生を推薦入試、一般入試、センター試験利用入試、特別入試により選抜する。

指定校推薦入試は、本学への進学実績のある高校に対し、評定平均値の指定を行い、各高校長の推薦を受けた受験生について、面接・調査書により合格者を決定する。

推薦入試は、2回(前期・後期)実施する。いずれも基礎学力テスト(こどもの生活学科は現代国語)を必須とし、このほかに面接・調査書(評定平均値と資格・検定・課外活動等)を加味して総合的に判定する。

一般入試は2回(前期・後期)実施する。A方式(3科目型)・B方式(2科目型)から受験生が選択できる方式を採用し、A方式を選択した受験生はB方式も自動的に判定できるシステムとしている。科目は国語・英語・日本史・数学・生物・化学から3科目または2科目を選択する。

センター試験利用入試は2回(前期・後期)実施する。こどもの生活学科は、国語・英語より高得

点1科目、「地歴・公民」・数学・情報・理科より高得点1科目の2科目(200点満点)で判定する。AO入試はこどもの生活学科が3回(前期・中期・後期)実施する。AO入試では、学科理解のためオープンキャンパスへの参加を義務づけている。エントリー後、こどもの生活学科はプレゼンテーションと面談を実施し、面談で適格と認められた受験生のみが出願できるシステムを採用している。出願後、面談結果と調査書により判定する。

その他、特別入試として社会人入試、外国人留学生入試、3年次編入学入試(全身の専攻として実施)があり、広く門戸を開いている。いずれも小論文と面接により判定する。なお、社会人入試は「4年以上の社会的経験を有する者」を出願条件に定めている。

## 9 取得可能な資格

こどもの生活学科における取得可能な資格は、小学校教諭一種免許、幼稚園教諭一種免許、および保育士資格である。小学校教諭一種免許ならびに幼稚園教諭一種免許は教育職員免許法に基づくものであり、保育士資格は国家資格である。また民間資格としては、スポーツインストラクターおよびレクリエーションインストラクターの資格が取得可能である。これらの免許および資格については、修了後に追加科目を必要とするものではなく、必要科目を履修かつ修得することで、修了時に取得できる構成になっている。

## 10 実習の具体的計画

こどもの生活学科での実習は、保育士資格取得のための保育実習および施設実習、幼稚園教諭一種免許取得に必要な教育実習(幼稚園)、ならびに小学校教諭一種免許取得に必要な教育実習(小学校)と介護等体験実習を設定している。

### ア、実習の目的

こどもの生活学科での実習は、資格規程に定められた内容に沿って行われている。実習によって獲得させたい能力は次の通りである。保育実習では、保育士の多様な役割、子どもの様子や子どもとの関わり方などについて具体的に理解し、保育士としての資質を学ぶ体験をすることである。また施設実習では、各施設の社会的機能を理解し、施設に通う子どもたちの実際の姿を体験することで子どもとの関わり方を学ぶ体験をすることである。教育実習(幼稚園)では、幼稚園の機能や幼児について深い理解と実践能力、教育者としての資質の向上に努めることの重要性を学ぶことである。また教育実習(小学校)では、小学校の機能や児童について深い理解と実践能力、教育者としての資質の向上に努めることの重要性を学ぶことである。

卒業認定と実習を直接紐づけてはいないが、資格を取得するためには実習は必須である。そして卒業必修科目を資格・免許の取得のための科目と関連付けており、希望する資格を取得して卒業するために、実習は必然的に必須となる。

#### イ、実習先の確保の状況

①実習施設名, 所在地, 授業科目ごとの受入れ可能人数等を記載した実習施設一覧

②実習先の実習受入承諾書の写し

上記添付資料参照。(資料⑤)

#### ウ、実習先との契約内容

こどもの生活学科における実習先との契約内容に関し、保育実習および施設実習においては、愛知県保育士養成校連絡協議会の実習に関する規則に準じた契約内容となっている。また教育実習については、愛知県教育委員会による実習校配属および実習に関する規則に準じた契約内容となっている。

また、個人情報等の取り決め等については、学生に配布する「実習の手引き」に記載しており、その部分を抜粋し転記する。

保育実習:「実習中知り得た子供に関する情報について、秘密保持を固く守る」

施設実習:「実習中に知り得た施設利用者に関する情報について、秘密保持を固く守る」

教育実習(幼稚園):「実習中知り得た子供に関する情報について、秘密保持を固く守る」

教育実習(小学校):「実習中知り得た子供に関する情報について、秘密保持を固く守る」

介護等体験実習:「実習中知り得た施設利用者に関する情報について、秘密保持を固く守る」

#### エ、実習水準の確保の方策

こどもの生活学科では、実習を通じて以下の項目を習得するよう、実習事前指導および事後指導を行なっている。

①各施設(保育所・幼稚園・小学校など)における社会的な役割や意義を理解する。

②各施設(保育所・幼稚園・小学校など)での職員の勤務のあり方や心構え、責任感や義務などについて理解する。

③保育や教育における実践的な知識・技能を活用するための手段について、実習前の模擬保育や模擬授業によって体験的修得をする。

④実習先でのマナーや健康について、社会性を有した対応ができ、かつ自身の健康管理が十全にできるような自己管理能力を培う。

また、成績評価については、各施設(保育所・幼稚園・小学校など)によって評価された内容を重視し、実習後の面談等の聞き取りや振り返りによって、実習担当教員が主となって成績評価を確定している。こうした一連の行程についてあらかじめ学生への周知徹底を図り、実習先での体験がどのように将来反映されるかを具体的に示し、実習に対する意思を明確にすることで、大学教育としてふさわしい実習水準を確保している。

#### オ、実習先との連携体制

こどもの生活学科では、各実習において、事前に実習先に「実習のお願い」文書とともに実習生の「身上書」を送付し、実習に対する連携を図っている。また実習における指導の具体的方針を示す手段として、実習開始前に「実習の手引き」を実習先に送付し、実習に臨む姿勢や実習の意義等について確認し合うことで、実習が適切に行われるための方策を構築している。

#### カ、実習前の準備状況(感染予防対策・保険等の加入状況)

こどもの生活学科では、保育実習・施設実習・幼稚園実習等において、検便検査の義務付けおよびその結果を実習先へ提出することを義務付けさせ、感染症等に対する衛生管理を行っている。また、実習中に知り得た情報に関する守秘義務およびSNSに関する注意などは、事前指導で厳格に注意するとともに、違反に関する実習取り消しなどの懲罰について学生周知を徹底している。

#### キ、事前・事後における指導計画

こどもの生活学科では、保育実習指導および教育実習指導という科目において実習に関する事前指導を行い、実習後にも同科目において事後指導を行っている。施設実習および介護等体験実習では、授業外で学生を招集し、実習における注意事項の説明としての事前指導および、実習後の振り返りの機会を設け事後指導を行っている。

#### ク、教員及び助手の配置並びに巡回指導計画

こどもの生活学科では、各種の実習について巡回指導の割り当てに関し、基本的に全教員で均等配分している。巡回については、訪問先での標準滞在時間をおおむね30分～40分と設定し、自家用車での移動時間を考慮した無理のない巡回ローテーションを組むように調整している。ほとんどの巡回指導教員は自家用車での巡回であるが、自家用車を所有しない教員については公共交通機関での移動になるため、交通手段に支障が出にくい実習先を選定して巡回を行なっている。また実習先が遠隔地の場合は、実習期間中に数回の電話連絡にて実習生の様子を確認しながら、指導について協議を行なっている。

#### ケ、実習施設における指導者の配置計画

こどもの生活学科では、各種実習に対して、実習に係る職業分野に関する高い見識および実務経験を有する教員を配置し、事前指導はもとより、実習期間中も実習生の抱える問題について電話などの方法をとって対応している。また、特に教育実習(小学校)では、小学校勤務経験があることに加え管理職経験を有する教員を指導者として配置している。

#### コ、成績評価体制及び単位認定方法

こどもの生活学科における実習の評価は、実習先に「実習評価表」を送付し、評価表における詳細な項目についての評価を取得、かつ事前指導・事後指導での発言や態度を加味して、総合的に評価を確定している。

サ、その他特記事項  
特になし。

## 11 管理運営

大学の管理運営に関する意思決定組織は、運営委員会、教授会、学部会議、教務委員会、学生委員会、就職委員会をはじめとする各種委員会を整備している。

本学の管理運営に関する意思決定組織及び権限と責任については、「学校法人安城学園管理規程」で明確に定めている。教授会、運営委員会、教務委員会、学生委員会、就職委員会等の職務と権限と責任については規程に明確に定めている。

学長は、「校務を掌り、所属職員を総督する。」と定め、本学の統括・運営にあたる学長の権限と責任が明確に定めている。また、学部長の権限と責任は同規程第6条に「学部長は、所属学部の教育研究部門を指導監督する。」と定め、学部の運営については学長の指示により学部長に委任する体制ができています。

学長は部長、事務局長、事務長の理解と協力の下に教学面における管理運営体制が出来ています。さらに、併設短期大学(愛知学泉短期大学)との調整が必要な案件に関しては、大学・短期大学管理運営者会議を設置し、大学・短期大学レベルの情報共有、意思統一を図っています。

### 1. 教授会

教授会は2学部の教授のみで開催し、議題は、学長が決定を行うに当たり、教育研究の専門的な観点から意見を述べる事となっており、議題は学生の入学、卒業及び課程の修了、学位の授与、その他、教育研究上の重要事項であり年5回開催している。

### 2. 学部会議

学部会議は、学部構成員全員(学長、副学長、教授、准教授、専任講師、事務長)が出席し、毎月1回開催し。議題は学長が決定を行うに当たり、教育研究の専門的な観点

### 3. 関連委員会

#### ① 運営委員会

運営委員会は大学の目的を組織的に執行する上で必要な教育研究に関するマネジメントをする目的で設置しており、主な議題は大学の事業計画を執行する上で必要な教育研究に関する事項、学長の諮問事項、理事長の諮問事項を毎月1回開催し 審議している。

#### ② 種委員会

③ 各種委員会は 教務委員会、カリキュラム委員会、FD 委員会、自己点検評価委員会、学生委員会、就職委員会、入試委員会、国際交流委員会、図書委員、情報教育委員会、ハラスメント委員会、人と動物に関する実験倫理委員会、まちづくり委員会、地域連携ボランティア委員会、大学3つのポリシー策定委員会があり、毎月1回会議を開催し、規程に基づく決定事項、検討事項、事業進捗の確認等実施している。各委員会の責任者は運営委員会に出席し、各委員会

の検討事項や進捗状況について報告をし、また、運営委員会の決定事項の内、各委員会担当する事項について事業を推進する実務組織として働いている。

また、学科運営委員会、専攻運営委員会があり、毎月1回、それぞれの事業推進と点検を行っている(資料⑨)。

## 12 自己点検・評価

### 自己点検・評価

本学は教育研究の向上のため、愛知学泉大学自己点検評価委員会を組織し、大学運営の全般の点検評価を行い、「愛知学泉大学自己点検報告書」にまとめている。

大学の自己点検の実施方法は、各担当分掌等から、毎年度の事業計画に基づく活動を9月の中間事業報告、3月に業報告書として提出される。愛知学泉大学自己点検・自己評価委員会は大学・短期大学管理運営者会議、運営委員会と協働し、中間事業報告書、事業報告書を基に実施状況、到達度、問題点などを点検評価し、改善が必要な点は、フィードバックしPDCAサイクルを回し改善を図っている。

自己点検評価委員会のメンバーは、学長、副学長、各学部の学部長、各学部の教務委員長、各学部の学生委員長、事務長であり、全学的な視野に立ち自己点検評価を行える体制を担保している。また、自己点検評価委員会は、事業計画書により各学部・各種委員会の課題と到達目標を把握し、運営委員会、教授会、学部会議を通じ、活動状況の報告を受け情報を共有している。学部、各種委員会等の担当部署において、日常的な点検・評価活動を行い、全教職員が自己点検・評価活動に参画し推進している。

自己点検評価委員会では、毎年度の事業報告書を基に、機関別認証評価機関「日本高等教育評価機構」が定める評価項目に沿って点検・評価結果について、毎年、愛知学泉大学自己点検評価報告書としてまとめている。自己点検・評価報告書は、学内の図書館、関係部署に置き、学外に対しては、大学ホームページ上で公表し、周知に努めている。

現状の把握のために必要な調査やデータ及び資料を十分に収集し、活動状況を分析している。収集したデータは事務局、教務課、学生課、就職課等の関係部署で保管するだけでなく、IR室を設置し、一元的なデータの作成・収集・分析を進め、大学改善、大学運営に反映させている。

本学は、日本高等教育評価機構による認証評価を受審している。平成22年度、平成29年度の2回受審し、日本高等教育評価機構が定める評価基準すべてにおいて、適合している認定書を受領している。また、複数の評価基準においては、優れた点取り組みとして機構から公表されている。

### 13 情報の公表

本学の目的は「建学の精神」の実践を通して、創立者が目指した経済的、政治的・文化的に自立できる社会人を育成する事によって、地域と国際社会に貢献することである。」である。

本学は、法令を遵守し、社会倫理、社会規範に則った法人運営・大学運営を行い、法人内の諸活動のみならず、学外の関係者、関係組織、関係機関に対する諸活動においても構成と誠実につとめ、社会から継続的な信頼が得られるよう取り組んでいる。

情報公開については、「適切な情報管理」の基、積極的な情報公開を通じて説明責任を果たし、教育研究の成果の普及及び活用に資するため、下記に示すように、教育研究活動状況の公表を積極的に行っている。

#### ア 大学の教育研究上の目的に関する事

愛知学泉大学学則に建学の精神、大学の教育目標、学部学科の教育目標を明示し、HP で公表しています。

大学の教育目標

<http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/koukai/kyouikumokuhyou.pdf>

学部・学科・専攻の教育目標

<http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/idea.html>

三つのポリシー

家政学部アドミッションポリシー

[http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/koukai/admi\\_policy.pdf](http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/koukai/admi_policy.pdf)

家政学部カリキュラムポリシー

[http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/koukai/curri\\_policy\\_kasei.pdf](http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/koukai/curri_policy_kasei.pdf)

家政学部ディプロマポリシー

[http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/koukai/diplo\\_policy\\_kasei.pdf](http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/koukai/diplo_policy_kasei.pdf)

現代マネジメント学部カリキュラムポリシー

[http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/koukai/curri\\_policy\\_manage.pdf](http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/koukai/curri_policy_manage.pdf)

現代マネジメント学部ディプロマポリシー

[http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/koukai/diplo\\_policy\\_manage.pdf](http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/koukai/diplo_policy_manage.pdf)

#### イ 教育研究上の目的に関する事

(1) 大学学則第9条

<http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/koukai/kyouikumokuhyou.pdf>

#### ウ 教員組織、教員数、並びに各教員が有する学位及び業績

本学の研究の組織図 次で公表

<http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/koukai/kyouinsuu.pdf>

(2)教員の学位・業績 次に公表

家政学専攻 <http://www.gakusen.ac.jp/u/faculty/lifestyle02/teacher.html>

管理栄養士専攻 <http://www.gakusen.ac.jp/u/faculty/lifestyle01/teacher.html>

こどもの生活専攻 <http://www.gakusen.ac.jp/u/faculty/lifestyle03/teacher.html>

現代マネジメント学部 <http://www.gakusen.ac.jp/u/faculty/management/teacher.html>

エ 入学者受け入れ方針入学者の数

(1)入学者受け入れ方針

家政学部 [http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/koukai/admi\\_policy.pdf](http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/koukai/admi_policy.pdf)

現代マネジメント学部 募集停止

(2)収容定員

在学学生数 <http://www.gakusen.ac.jp/u/exam/index.html>

卒業又は修了者の数進学者及び、就職者数、

[http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/koukai/admi\\_number.pdf](http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/koukai/admi_number.pdf)

[http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/koukai/grad\\_number.pdf](http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/koukai/grad_number.pdf)

その他の就職情報

家政学部 <http://www.gakusen.ac.jp/u/career/okazaki.html>

現代マネジメント学部 <http://www.gakusen.ac.jp/u/career/index.html>

オ 授業科目、授業の方法、および内容並びに年間の授業計画に関する事  
履修の手引き及びシラバスについて次で公表

カリキュラムポリシー

家政学部 [http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/koukai/curri\\_policy\\_kasei.pdf](http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/koukai/curri_policy_kasei.pdf)

現代マネジメント学部 [http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/koukai/curri\\_policy\\_manage.pdf](http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/koukai/curri_policy_manage.pdf)

履修の手引き

家政学部 家政学専攻

<http://www.gakusen.ac.jp/u/faculty/lifestyle02/sirbasu/kaseiguide2019.pdf>

家政学部 管理栄養士専攻

<http://www.gakusen.ac.jp/u/faculty/lifestyle01/sirbasu/kaneiguide2019.pdf>

家政学部 こどもの生活専攻

<http://www.gakusen.ac.jp/u/faculty/lifestyle03/sirbasu/koseiguide2019.pdf>

現代マネジメント学部

<http://www.gakusen.ac.jp/u/faculty/management/sirbasu/guide2019.pdf>

シラバス

家政学専攻 <http://www.gakusen.ac.jp/u/faculty/lifestyle02/curriculum.html>

管理栄養士専攻 <http://www.gakusen.ac.jp/u/faculty/lifestyle01/index.html>  
こどもの生活専攻 <http://www.gakusen.ac.jp/u/faculty/lifestyle03/curriculum.html>  
現代マネジメント <http://www.gakusen.ac.jp/u/faculty/management/curriculum.html>

カ 学修の成果にかかる評価及び卒業認定に当たっての基準に関する事、  
履修の手引きに認定等の基準を明記し次の URL で公表している。

試験・成績基準

家政学部 [http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/koukai/hyouka\\_kasei.pdf](http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/koukai/hyouka_kasei.pdf)

現代マネジメント学部 [http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/koukai/hyouka\\_manage.pdf](http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/koukai/hyouka_manage.pdf)

キ 校地・校舎等の施設及びその他学生の教育研究環境に関する事  
本学の校地・校舎・施設概要について次の URL で公表している。

キャンパス所在地 <http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/access.html>

岡崎キャンパス施設 [http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/institution\\_o.html](http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/institution_o.html)

豊田キャンパス施設 [http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/institution\\_t.html](http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/institution_t.html)

ク 授業料、入学金その他大学が徴収する費用に関する事

学費・その他の経費に関する情報

<http://www.gakusen.ac.jp/u/exam/tuition.html>

ケ 大学が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等にかかる支援に関する修学・進路選  
択・健康等の支援についてはキャンパウライフに記載し次の URL で公表している。

修学について

家政学部 [http://www.gakusen.ac.jp/u/images/student/office\\_kasei30z.pdf](http://www.gakusen.ac.jp/u/images/student/office_kasei30z.pdf)

現代マネジメント学部

[http://www.gakusen.ac.jp/u/images/student/office\\_genma30a.pdf](http://www.gakusen.ac.jp/u/images/student/office_genma30a.pdf)

進路についての支援

家政学部 <http://www.gakusen.ac.jp/u/career/okazaki.html>

現代マネジメント学部 <http://www.gakusen.ac.jp/u/career/index.html>

健康等の支援

家政学部 [http://www.gakusen.ac.jp/u/student/o\\_index.html](http://www.gakusen.ac.jp/u/student/o_index.html)

現代マネジメント学部 [http://www.gakusen.ac.jp/u/student/t\\_index.html](http://www.gakusen.ac.jp/u/student/t_index.html)

コ その他

(1)教育上の目的に応じ学生が修得すべき知識及び能力に関する情報は履修の手引きに記載し  
次の URL で公表している。

(1) 学生が修得すべき知識及び能力に関する情報

<http://www.gakusen.ac.jp/u/faculty/management/sirabasu/guide2019.pdf>

学則等各種規程については次の URL で公表、

学則 <http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/koukai/kyouikumokuhyou.pdf>

自己点検評価報告書

<http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/report2015.pdf>

(4) 認証評価結果に関する情報

[http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/hyouka\\_houkoku01.pdf](http://www.gakusen.ac.jp/u/univ/hyouka_houkoku01.pdf)

## 14 教育内容等の改善を図るための組織的な研修等

### 1. FD 委員会

本学の人材を育成する教育目標を実現するために必要な教育の教育力を向上させる研修および教育に関する研究活動を全学的・組織的に推進することを目的に FD 委員会を設置している。FD 委員会の組織は、学長を中心に取り組んでおり、規程で定めた教職員で構成されている。FD 活動の具体的な内容は次にあげる項目を実施している。

#### ① シラバス内容の確認

科目担当教員が作成した次年度のシラバス内容を、教育目標を達成するために適切な授業計画の立案、授業方法、成績評価法などがされているか確認する。改善が必要な場合は、科目担当教員は修正を行い、より適正なシラバスを学生に配付している。

#### ② 学生による授業評価アンケート

学生による授業評価アンケートは、授業改善の一貫として前期・後期、全科目を対象に実施している。アンケート項目は、科目担当者の授業展、シラバスの活用、授業外(予習・復習)、学生の学修態度について実施している。科目担当教員は、集計結果を元に授業改善のリフレクションペーパーを作成する。全科目の授業評価結果と教員が作成したリフレクションペーパーは、冊子にまとめ教務課、図書館で公開している。

#### ③ 専任教員による公開授業

教員間での教育能力向上及び教育改善に関する認識の共有化を図ることを目的に、毎年、前後期でテーマを決め、全教員が参加する公開授業を実施している。昨年度は前・後期ともに「社会人基礎力(学修態度)を評価する教授法を学ぶ」を目的に授業参観を実施した。参観の観点「① 発揮の対象とする能力要素、② 発揮させる方法、③ 評価の方法、④ 学生を支援する方法」について、自己の担当科目へ取り入れる参考部分をまとめ報告している。

#### ④ FD 研修会

家政学部は、毎年前期・後期に2回研修会を開催している。

社会人基礎力(学修態度)の評価方法に関する研修会

本学は教育目標である社会人基礎力の育成を授業内で育成することを目的に、社会人基礎力

(学修態度)を成績評価として導入している。教員の授業改善への取り組みとして「学修行動特性評価シートを使った社会人基礎力(学修行動)の評価法」について、授業の実践例(栄養教育論)を紹介し評価法を学部全体で共有化する取り組みを行っている。

#### ⑤ ティーチング・ポートフォリオに関する研修

本学の教育の質の向上と自らの教育活動の自己省察、そのためのエビデンス、優れた授業、熱心な指導の共有化を図るためのT・Pの導入を目的に研修会を実施した。テーマは「教育改善のための『ティーチング・ポートフォリオ(T・P)の必要性、教育効果および構成要素』等について学び、T・Pの導入を目指す」をテーマに実施している。

## 15 社会的・職業的自立に関する指導および体制

### ア、教育課程内の取組について

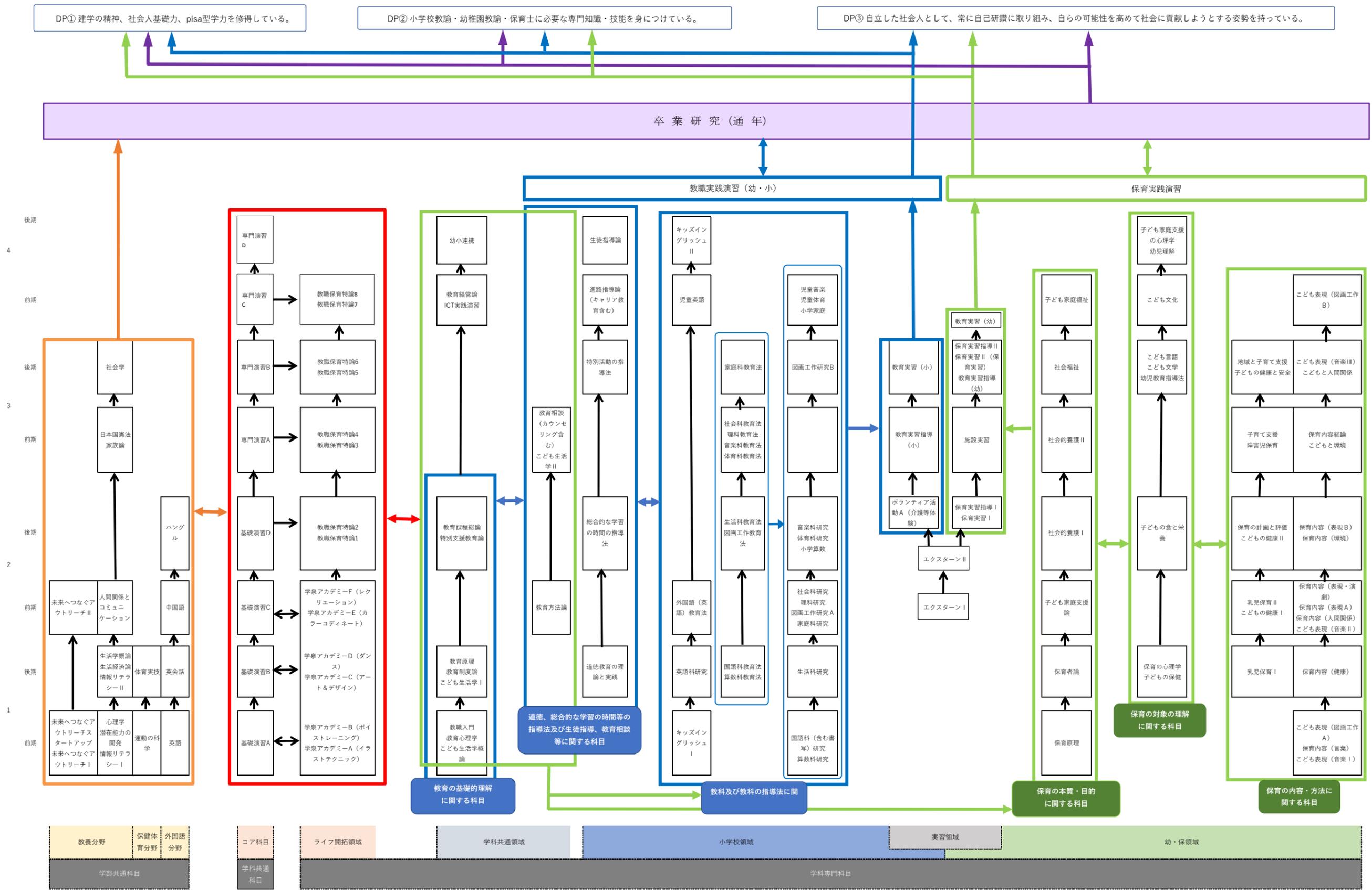
こどもの生活学科では、社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培うために、経済産業省が推奨する「社会人基礎力」をベースにした本学独自の社会人基礎力育成プログラムに準じて、すべての授業において社会人基礎力の伸長を意識した授業を行なっている。具体的には、グループワークやプレゼンテーションの機会を増設したり、自身の学びを振り返るためのシートの記述および教員のコメントによる自己内省の機会を設けている。

また学部共通科目として、1年次にボランティア活動を主とした「未来へつなぐアウトリーチ」という科目を設置し、1学年全員参加を原則としたボランティア活動を行なっている。また事前指導として、ボランティアの目的や意義、建学の精神などの大学が推進している教育理念の解説や、現地での健康やマナーについての講座を設け、それを理解した上でのボランティア活動として、振り返りも含めたプレゼンテーションによって構成している。

### イ、教育課程外の取組について

こどもの生活学科では、大学が所在する自治体の公共施設を舞台とした教育課程外の活動を継続的に行なっている。この活動によって社会的・職業的自立を図るために必要な能力が培われることを目的としており、「岡崎げんき館」という施設内で運営されている子育て支援活動のサポート、および子ども育成ゾーンでの活動発表等を行なっている。ここでは主に乳幼児とその保護者を対象にすることで、保育実習や教育実習だけではフォローしきれない年齢の子ども、ならびにその保護者との関わり方やコミュニケーションを図る能力を涵養するための機会として位置付けている。

# こどもの生活学科カリキュラムマップ



DP① 建学の精神、社会人基礎力、pisa型学力を修得している。

DP② 小学校教諭・幼稚園教諭・保育士に必要な専門知識・技能を身につけている。

DP③ 自立した社会人として、常に自己研鑽に取り組み、自らの可能性を高めて社会に貢献しようとする姿勢を持っている。

後期  
4  
前期  
後期  
3  
前期  
後期  
2  
前期  
後期  
1  
前期

卒業研究(通年)

教職実践演習(幼・小)

保育実践演習

教育の基礎的理解に関する科目

教科及び教科の指導法に関する科目

保育の本質・目的に関する科目

保育の内容・方法に関する科目

教養分野  
保健体育分野  
外国語分野  
学部共通科目

コア科目  
学科共通科目

ライフ開拓領域

学科共通領域

小学校領域

実習領域

幼・保領域

学科専門科目

# 定年規程（大学・短期大学）

（目的）

第 1 条 この規程は、愛知学泉大学及び愛知学泉短期大学の専任職員の定年及び定年退職に関する事項を定めるものとする。

（専任の職員）

第 2 条 専任の職員とは、愛知学泉大学又は愛知学泉短期大学に本務として常時勤務する職員のことをいう。

2 「大学の教員等の任期に関する法律」に基づいて採用された任期制教員は専任職員である。

（定年）

第 3 条 専任の職員の定年は、次の通りとする。

(1) 教育職員 満 65 才

(2) 事務職員 満 60 才

2 特に必要がある場合、定年を延長することができる。

3 助手及び研究補助員は事務職員に含める。

（定年退職の日）

第 4 条 職員は定年に達した日の属する年度末に退職する。

（定年後再雇用）

第 5 条 専任の職員が定年に達したとき、特に必要がある場合、定年後専任職員あるいは非常勤職員として再雇用することができる。

（定年後の給与・退職手当）

第 6 条 第 5 条に該当する者の給与、退職手当は、次の通りとする。

1. 引きつづき勤務させる者の場合

(1) 給与はその者が定年に達した当時の給与額を最高として新たに決定する。

(2) 退職手当はその者が退職する際に支給する。

(3) この場合の勤務期間は在職年数に加算する。

2. 退職後再雇用する者の場合

(1) 給与は新たに決定する。

(2) 退職手当は定年退職の際に支給する。

（定年退職者への特別の待遇）

第 7 条 学園を定年で退職した者には、次の待遇が与えられる。

定年退職時に、本人の子が本学園の設置する学校に在学しており、授業料等の減免に関する待遇を受けているときは、当該学校在学の間そのまま継続される。

2 第 1 項における「在学中」とは、園児の場合、最大 3 年間、高校生の場合、最大 3 年間、短大生の場合、最大 2 年間、大学生の場合、最大 4 年間とする。

（定年退職の手続き）

第 8 条 各設置校の長は、毎年度 7 月 30 日までに当該年度の定年退職予定者を理事長に提出する。

2 法人事務局長は、定年退職予定者に対し、その者の退職日の30日前までに退職に関する一件書類を送付する。

(適用除外)

第9条 理事長が特に指定した職にある職員については、定年に関する規程を適用しない。

附 則 (施行期日)

- 1 この規程は昭和58年4月1日から施行する。
- 2 この規程は平成3年3月28日から改正施行する。
- 3 この規程は平成11年10月29日から改正施行する。(第3条定年年令変更)
- 4 この規程は平成26年4月1日から改正施行する。
- 5 この規程は平成30年4月1日から改正施行する。

# 定年退職後専任教員に関する内規(愛知学泉大学)

## (目的)

第1条 この内規は「定年規程(大学・短期大学)」第5条により学校法人安城学園の経営する大学を定年退職した専任教員を定年退職後専任教員として採用する場合に必要な事項を定めることを目的とする。

## (特任教員)

第2条 理事長が特に必要と認めた場合、大学を定年退職した専任教員の中から専任教員(以下、「特任教員」と称する。)を再雇用することが出来るものとする。

2 この特任教員は設置基準上の専任職員である。

## (年令制限)

第3条 特任教員として勤務出来る年齢の上限は満70才とする。

## (勤務)

第4条 特任教員は専任教員の職務を行うものとする。

2 業務内容は雇用契約で定めるものとする。

## (給与等)

第5条 特任教員については、その者が退職した時点の本俸と校務手当の合計額の6割以上の給与を毎月支給する。

2 手当については通勤手当を支給する。

3 給与として支給するのは第1項と第2項に掲げたもののみである。

## (契約期間)

第6条 契約期間は1年間を原則とする。

## 附 則

1 この内規は平成26年4月1日から施行する。

2 この内規の施行により「愛知学泉大学・愛知学泉短期大学教育職員の定年の特例適用者に対する内規」は廃止する。

資料4-1

こどもの生活学科履修モデル①

保育士として必要な能力・知識の習得を目的とした履修モデル

区 分	1年次		2年次		3年次		4年次		計
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
基礎科目	教養分野	潜在能力の開発 2	生活経済論 2	人間関係とコミュニケーション 2		日本国憲法 2	社会学 2		20
		心理学 2	生活学概論 2			家族論 2			
	情報リテラシー I 1	情報リテラシー II 1							
	未来へつなぐフューチャースタートアップ 未来へつなぐアウトリーチ I 1		未来へつなぐアウトリーチ II 1						
保健体育分野	運動の科学 2	体育実技 1						3	
外国語分野	英語 1	英会話 1	中国語 1	ハングル 1					4
その他									0
教 養 教 育 科 目 計	10	7	4	1	4	2	0	0	28
コア科目	基礎演習A 1	基礎演習B 1	基礎演習C 1	基礎演習D 1	専門演習A 1	専門演習B 1	専門演習C 1	専門演習D 1	8
共通領域	こども生活学概論 2	こども生活学 I 2	教育制度論 2	教育課程総論 2	こども生活学 II 2		教育経営論 2		29
	教職入門 2	教育制度論 2	教育方法論 2	教育課程総論 2	特別支援教育論 2		ICT実践演習 2		
幼児領域	保育原理 2	保育者論 2	子どもの食と栄養 2	子どもの食と栄養 2	こども文学 2	子ども家庭福祉 2	社会福祉 2		67
	保育の心理学 2	乳児保育 I 2	子ども家庭支援論 2	保育の計画と評価 2	地域と子育て支援 2	こども文化 1	子ども家庭支援の心理学 2		
	子どもの保健 2	乳児保育 II 1	社会的養護 I 2	社会的養護 II 1	子どもの健康と安全 1	保育実践演習 2			
	保育内容(言葉) 2	保育内容(健康) 2	こどもの健康 I 1	こどもの健康 II 1	保育内容総論 2	こども言語 1			
	こども表現(音楽 I)	こども表現(音楽 II)	保育内容(人間関係) 2	保育内容(表現A) 2	保育内容(表現B) 2	保育内容(環境) 2			
	こども表現(図画工作A)	こども表現(図画工作B)	保育内容(表現・演劇) 2	保育内容(環境) 2	こども表現(音楽 III) 1				
専 門 科 目	国語科研究 2	国語科教育法 2							56
	算数科研究 2		社会科研究 2						
		生活科研究 2	理科研究 2						
			音楽科研究 2						
			図画工作研究A 2						
			家庭科研究 2						
		英語科研究 2	体育科研究 2						
		道徳教育の理論と実践 2	外国語(英語)教育法 2						
			総合的な学習時間の指導法 2						
			生徒指導論 2						
実習(学外)領域			エクスターン I 1	エクスターン II 1					24
			保育実習指導 I 2	保育実習 I 2	保育実習指導 II 1	保育実習 II (保育実習) 2	施設実習 2	保育実習(施設実習) 2	
ライフ開拓領域	学泉アカデミーA 1	学泉アカデミーC 1	学泉アカデミーE 1					キッズイングリッシュ 1	15
	学泉アカデミーB 1	学泉アカデミーD 1	学泉アカデミーF 1	教職保育特論1 1	教職保育特論3 1	教職保育特論5 1	教職保育特論7 1		
卒業研究			教職保育特論2 1	教職保育特論4 1	教職保育特論6 1	教職保育特論8 1	卒業研究 2	卒業研究 2	2
専 門 教 育 科 目 計	22	23	27	29	17	23	15	8	164
合 計	32	30	31	30	21	25	15	8	192

※ 表中のゴシック文字は必修科目、その他は選択科目。

資料4-2

こどもの生活学科履修モデル②

幼稚園教諭として必要な能力・知識の習得を目的とした履修モデル

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		計	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
基礎科目	教養分野	潜在能力の開発 2	生活経済論 2	人間関係とコミュニケーション 2		日本国憲法 2	社会学 2		20	
		心理学 2	生活学概論 2			家族論 2				
	情報リテラシー I 1	情報リテラシー II 1								
	未来へつなぐアウトリーチ I 1		未来へつなぐアウトリーチ II 1							
保健体育分野	運動の科学 2	体育実技 1						3		
外国語分野	英語 1	英会話 1	中国語 1	ハングル 1				4		
その他								0		
教養教育科目計	10	7	4	1	4	2	0	0	28	
専門科目	コア科目	基礎演習A 1	基礎演習B 1	基礎演習C 1	基礎演習D 1	専門演習A 1	専門演習B 1	専門演習C 1	専門演習D 1	8
	共通領域	こども生活学概論 2	こども生活学 I 2	教育方法論 2	教育課程総論 2	こども生活学 II 2		教育経営論 2	幼小連携 2	29
		教職入門 2	教育制度論 2	教育心理学 1	特別支援教育論 2	教育実習(カンセンシヨクも含む) 2		ICT実践演習 2	教職実践演習(幼・小) 2	
		教育心理学 1	教育原理 2							
	幼保領域	保育原理 2	保育者論 2	子どもの食と栄養 2	子どもの計画と評価 2		こども文学 2	子ども家庭福祉 2	社会福祉 2	67
		保育の心理学 2	乳児保育 I 2	子ども家庭支援論 2	保育の計画と評価 2				子ども家庭支援の心理学 2	
		子どもの保健 2					幼児教育指導法 2			
		保育内容(言葉) 2	保育内容(健康) 2	こどもの健康 I 1	こどもの健康 II 1	保育内容総論 2	こども言語 1			
				保育内容(人間関係) 2			こどもと人間関係 1			
			保育内容(表現A) 2	保育内容(表現B) 2	保育内容(環境) 2	こどもと環境 1				
	こども表現(音楽 I) 1		こども表現(音楽 II) 1		こども表現(音楽 III) 1					
	こども表現(図画工作A) 1					こども表現(図画工作B) 1				
小学校領域	国語科研究 2	国語科教育法 2	社会科研究 2						56	
	算数科研究 2		理科研究 2							
		生活科研究 2	図画工作研究A 2	音楽科研究 2						
			家庭科研究 2	体育科研究 2						
実習(学外)領域			英語科研究 2	外国語(英語)教育法 2	総合的な学習時間の指導法 2	生徒指導論 2	特別活動の指導法 2		24	
			道徳教育の理論と実践 2				道徳指導論(キッズ教育も含む) 2			
			エクスターン I 1	エクスターン II 1			教育実習指導(幼) 1	教育実習(幼) 4		
ライオン開拓領域	学泉アカデミーA 1	学泉アカデミーC 1	学泉アカデミーE 1					キッズイングリッシュ 1	15	
	学泉アカデミーB 1	学泉アカデミーD 1	学泉アカデミーF 1	教職保育特論1 1	教職保育特論3 1	教職保育特論5 1	教職保育特論7 1		2	
				教職保育特論2 1	教職保育特論4 1	教職保育特論6 1	教職保育特論8 1	卒業研究 2		
卒業研究							卒業研究 2	卒業研究 2		
専門教育科目計	22	23	26	23	12	17	16	12	151	
合計	32	30	30	24	16	19	16	12	179	

※ 表中のゴシック文字は必修科目、その他は選択科目。

資料4-3

こどもの生活学科履修モデル③

小学校教諭として必要な能力・知識の習得を目的とした履修モデル

区 分	1年次		2年次		3年次		4年次		計	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
基礎科目	教養分野	潜在能力の開発 心理学 情報リテラシーⅠ *キーワッドアカリトスキルアップ *東へつなぐアクティビティⅠ	生活経済論 生活学概論 情報リテラシーⅡ	人間関係とコミュニケーション		日本国憲法 家族論	社会学 2			20
	保健体育分野	<b>運動の科学</b>	<b>体育実技</b>							3
	外国語分野	<b>英語</b>	英会話	中国語	ハンガール					4
	その他									0
	教 養 教 育 科 目 計	10	7	4	1	4	2	0	0	28
コア科目	基礎演習A	基礎演習B	基礎演習C	基礎演習D	専門演習A	専門演習B	専門演習C	専門演習D		8
	こども生活学概論	こども生活学Ⅰ	こども生活学Ⅱ	こども生活学Ⅲ	こども生活学Ⅳ	こども生活学Ⅴ	こども生活学Ⅵ	こども生活学Ⅶ		29
	教職入門	教育制度論	教育方法論	教育課程総論	特別支援教育論			教育経営論 ICT実践演習		
	教育心理学	教育原理								
	教育心理学	教育原理								
幼保領域	保育原理	保育者論	子どもの食と栄養	子どもの食と栄養				子ども家庭福祉	社会福祉	2
	保育の心理学	乳児保育Ⅰ	子ども家庭支援論	保育の計画と評価				子ども家庭支援の心理学		2
	子どもの保健						幼児教育指導法			2
	保育内容(言葉)	保育内容(健康)	保育内容(人間関係)	保育内容(表現A)	保育内容(表現B)	保育内容(環境)				
	保育内容(言葉)	保育内容(健康)	保育内容(人間関係)	保育内容(表現A)	保育内容(表現B)	保育内容(環境)				
専 門 科 目	国語科研究	国語科教育法	社会科研究	理科研究	小学算数	社会科教育法	理科教育法			56
	算数科研究	算数科教育法	生活科研究	音楽科研究	図画工作研究A	図画工作研究B	家庭科教育法	小学家庭	児童音楽	1
			英語科研究	外国語(英語)教育法	総合的な学習時間の指導法	生徒指導論	特別活動の指導法	児童体育	児童英語	1
								児童英語		1
実習(学外)領域			エクスターンⅠ	エクスターンⅡ						24
ライブ開拓領域	学泉アカデミーA	学泉アカデミーC	学泉アカデミーE	学泉アカデミーF					キッズイングリッシュ	1
	学泉アカデミーB	学泉アカデミーD	学泉アカデミーF							15
卒業研究								卒業研究	2	2
専 門 教 育 科 目 計	20	25	24	28	20	16	15	6	154	
合 計	30	32	28	29	24	18	15	6	182	

※ 表中のゴシック文字は必修科目、その他は選択科目。

# 教育実習受入承諾書

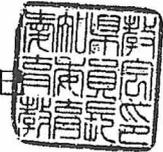
平成31年2月28日

愛知学泉大学

学長 寺部 曉 殿

愛知県教育委員会

教育長 平松 直 日



下記免許状取得のため、愛知学泉大学家政学部こどもの生活学科が幼稚園・小学校の教職課程の認定を受けた際は、名古屋市を除く愛知県内の公立小学校において教育実習を行うことを承諾します。

記

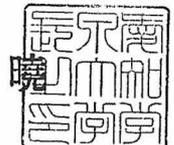
学部	学科	入学定員	免許状の種類
家政学部	こどもの生活学科	70名	幼稚園教諭一種免許状 小学校教諭一種免許状

上記の写しは原本と相違ないことを証明する

年 月 日

愛知学泉大学

学長 寺部





## 教育実習受入承諾書

平成31年2月27日

愛知学泉大学

学長 寺部 暁 殿

下記の免許状取得のため、愛知学泉大学家政学部こどもの生活学科が幼稚園・小学校の教職課程の認定を受けた際は、名古屋市の幼稚園・小学校において教育実習を行うことを承諾します。

### 記

学部	学科	入学定員	免許状の種類
家政学部	こどもの生活学科	70名	幼稚園教諭一種免許状 小学校教諭一種免許状

名古屋市教育委員会

教育長 杉崎 正美



上記の写しは原本と相違ないことを証明する

年 月 日

愛知学泉大学

学長 寺部 暁



# 教育実習受入承諾書

平成31年2月19日

愛知学泉大学

学長 寺部 暁 殿

幼稚園名 愛知学泉大学附属幼稚園

園長 芳我 岳



下記の免許状取得のため、愛知学泉大学家政学部こどもの生活学科が幼稚園・小学校の教職課程の認定を受けた際は、実習園として実習生を受け入れることを承諾致します。

記

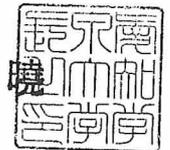
学部	学科	入学定員	免許状の種類
家政学部	こどもの生活学科	70名	幼稚園教諭一種免許状 小学校教諭一種免許状

上記の写しは原本と相違ないことを証明する

年 月 日

愛知学泉大学

学長 寺部



# 教育実習受入承諾書

平成 3 / 年 2 月 2 / 日

愛知学泉大学

学長 寺部 暁 殿

幼稚園名 愛知学泉短期大学附属幼稚園

園長 岡本 富子



下記の免許状取得のため、愛知学泉大学家政学部こどもの生活学科が幼稚園・小学校の教職課程の認定を受けた際は、実習園として実習生を受け入れることを承諾致します。

## 記

学部	学科	入学定員	免許状の種類
家政学部	こどもの生活学科	70名	幼稚園教諭一種免許状 小学校教諭一種免許状

上記の写しは原本と相違ないことを証明する

年 月 日

愛知学泉大学

学長 寺部 暁

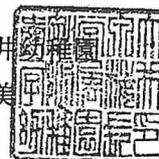


# 教育実習受入承諾書

平成31年2月19日

愛知学泉大学  
学長 寺部 暁 殿

幼稚園名 愛知学泉大学附属桜井幼稚園  
園長 木村 順美



下記の免許状取得のため、愛知学泉大学家政学部こどもの生活学科が幼稚園・小学校の教職課程の認定を受けた際は、実習園として実習生を受け入れることを承諾致します。

## 記

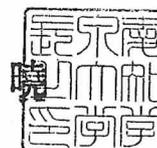
学部	学科	入学定員	免許状の種類
家政学部	こどもの生活学科	70名	幼稚園教諭一種免許状 小学校教諭一種免許状

上記の写しは原本と相違ないことを証明する

年 月 日

## 愛知学泉大学

学長 寺部



# 平成30年度 保育所実習 I 実習先一覧

実習期間：平成31年2月4日(月)～2月16日(土)

	公私	実習園名			郵便番号	郵便番号	住所	電話番号
1名	公	作野	保育園	園長	446	0073	愛知県安城市篠目町4-7-1	0566-74-3430
1名	公	西山	保育園	園長	488	0024	愛知県尾張旭市井田町2-175	0561-53-5788
2名	公	東刈谷	保育園	園長	448	0809	愛知県刈谷市南沖野町2-15-1	0566-22-9000
1名	私	こぐま	保育園	園長	448	0854	愛知県刈谷市富士見町3-304	0566-23-2224
1名	私	国府	保育園	園長	442	0854	愛知県豊川市国府町の場15-1	0533-87-2209
1名	私	明照	保育園	園長	441	8093	愛知県豊橋市牟呂中村町6-1	0532-31-1419
1名	私	豊浜西	保育所	所長	515	0504	三重県伊勢市磯町1736	0596-37-0883
1名	私	ひくま	こども園	園長	430	0901	静岡県浜松市中区曳馬4-8-12	053-464-4069
1名	私	新田	保育園	園長	710	0038	岡山県倉敷市新田2386-6	086-424-6616
1名	私	太陽	こども園	園長	435	0028	静岡県浜松市南区飯田町1507	053-426-1515
1名	私	みどり	保育園	園長	443	0011	愛知県蒲郡市豊岡町向山42	0533-68-3418
1名	公	名和東	保育園	園長	476	0002	愛知県東海市名和町南三宅山45	052-604-0731
1名	公	富士松南	保育園	園長	448	0005	愛知県刈谷市今川町土取10	0566-36-3610
2名	公	双葉	保育園	園長	448	0803	愛知県刈谷市野田町西屋敷198-1	0566-21-1858
1名	公	二本木	保育園	園長	446	0055	愛知県安城市緑町1-29	0566-76-2262
1名	私	岩西	保育園	園長	440	0845	愛知県豊橋市高師町北原1-104	0532-62-0111
1名	私	ひかり	保育園	園長	442	0052	愛知県豊川市金屋本町2-54	0533-84-3599
1名	私	掛川聖マリア	保育園	園長	436	0056	静岡県掛川市中央1-8-1	0537-24-0875
1名	公	室場	保育園	園長	445	0033	愛知県西尾市室町中屋敷95	0563-52-1147
1名	公	慈友	保育園	園長	448	0814	愛知県刈谷市荒井町2-9-1	0566-22-1332
1名	私	美園	保育園	園長	441	0106	愛知県豊川市美園2-11-37	0533-72-2846
1名	公	大林	こども園	園長	473	0902	愛知県豊田市大林町14-11-13	0565-28-0012
1名	公	北野	保育園	園長	444	0951	愛知県岡崎市北野町山下71-1	0564-31-4575
1名	私	天王	保育園	園長	442	0818	愛知県豊川市巾着町広口16-1	0533-84-5656
1名	公	安城	保育園	園長	446	0065	愛知県安城市大東町11-30	0566-76-2714
1名	私	東部	保育園	園長	440	0021	愛知県豊橋市多米町字大門2-1	0532-61-1410
1名	私	形原	保育園	園長	443	0104	愛知県蒲郡市形原町中村3-3	0533-57-2600
1名	公	厚生館	保育所	所長	511	0071	三重県桑名市駅元町10	0594-22-2009
1名	公	南部	保育園	園長	443	0056	愛知県蒲郡市神明町22-28	0533-68-3384
1名	私	初倉	保育園	園長	427	0104	静岡県島田市井口407	0547-38-2525
1名	公	おがきえ	保育園	園長	448	0813	愛知県刈谷市小垣江町南堀24	0566-21-0313
1名	公	片原一色	保育園	園長	492	8352	愛知県稲沢市一色神宮町63	0587-36-0323
1名	私	刈谷ゆめの樹	保育園	園長	448	0003	愛知県刈谷市一ツ木町3-5-5	0566-45-7211
1名	公	森岡	保育園	園長	470	2101	愛知県知多郡東浦町大字森岡字岡田74	0562-83-2463
1名	公	来迎寺	保育園	園長	472	0001	愛知県知立市八橋町前畑166	0566-81-1374
1名	私	大谷台	保育園	園長	512	0901	三重県四日市市大谷台1-82	059-332-5150
1名	公	松が根	保育園	園長	458	0843	愛知県名古屋市緑区松が根台221	052-891-5461
1名	私	つくしんぼ	保育園	園長	396	0022	長野県伊那市御園587-2	0265-78-4157
1名	私	西端	保育園	園長	447	0088	愛知県碧南市札木町3-202	0566-42-2566
1名	私	めぐみ	保育園	園長	458	0916	愛知県名古屋市緑区有松町大字桶狭間字愛宕西23-73	052-622-4520
1名	公	八橋	保育園	園長	472	0001	愛知県知立市八橋町城下8-1	0566-82-5612
1名	公	矢田	保育園	園長	444	0313	愛知県西尾市上矢田町神明寺50	0563-59-6345
1名	私	大幸	保育園	園長	461	0043	愛知県名古屋市東区大幸4-12-28	052-711-1893
1名	公	大永寺	保育園	園長	463	0087	愛知県名古屋市守山区大永寺町192	052-794-0388
1名	公	飯野	こども園	園長	470	0451	愛知県豊田市藤岡飯野町出口1122	0565-76-2667
1名	公	緑丘	保育園	園長	444	0806	愛知県岡崎市緑丘3-5-3	0564-53-9617
1名	公	名和	保育園	園長	476	0002	愛知県東海市名和町池西45-1	052-603-0707
1名	公	一色中部	保育園	園長	444	0423	愛知県西尾市一色町一色下乾地85-1	0563-72-8358
1名	私	歩学園	幼稚園	園長	614	8296	京都府八幡市欽明台東1-2	075-971-5687
1名	公	笹津	保育所	所長	939	2223	富山県富山市笹津361	076-468-2654
1名	公	一色	保育園	園長	491	0902	愛知県一宮市一色76	0586-28-9716

# 平成30年度 幼稚園教育実習先一覧

実習期間: 平成30年5月7日(月)～5月25日(金)

平成30年5月28日(月)～6月15日(金)

実習園名	実習園名Ⅱ	公私	郵便番号Ⅰ	郵便番号Ⅱ	住 所	電話番号	期間	
1名	やはぎみやこ	幼稚園	私	444	0946	愛知県 岡崎市富永町字平田10-1	0564-32-8100	5月28日(月)～6月15日(金)
1名	大府西パレット	幼稚園	私	474	0052	愛知県 大府市長草町前新切9-1	0562-44-7547	5月28日(月)～6月15日(金)
1名	大浜	幼稚園	公	447	0852	愛知県 碧南市浜田町1-119	0566-41-0992	5月28日(月)～6月15日(金)
1名	幸田あけぼの第二	幼稚園	私	444	0124	愛知県 額田郡幸田町大字深溝字小杉山57	0564-62-7363	5月28日(月)～6月15日(金)
1名	三好桃山	幼稚園	私	470	0221	愛知県 みよし市西陣取山26-1	0561-32-2500	5月28日(月)～6月15日(金)
1名	聖カタリナ	幼稚園	私	444	0811	愛知県 岡崎市大西町奥長入52	0564-51-7127	5月28日(月)～6月15日(金)
1名	山之手	こども園	公	471	0833	愛知県 豊田市山之手1丁目78-1	0565-28-1101	5月28日(月)～6月15日(金)
1名	はなの木	幼稚園	私	472	0011	愛知県 知立市昭和5-9	0566-81-3693	5月28日(月)～6月15日(金)
1名	大須	幼稚園	私	460	0011	愛知県 名古屋市中区大須3-1-53	052-241-6419	5月28日(月)～6月15日(金)
1名	みそのラファエル	幼稚園	私	458	0801	愛知県 名古屋市中区鳴海町乙子山1	052-891-0648	10月29日(月)～11月16日(金)
1名	光明寺	幼稚園	私	442	0024	愛知県 豊川市西豊町1-69	0533-86-2879	5月7日(月)～5月25日(金)
1名	西尾中央	幼稚園	私	445	0871	愛知県 西尾市永吉町633	0563-54-4141	5月7日(月)～5月25日(金)
1名	花井	幼稚園	私	442	0043	愛知県 豊川市新宿町1-95-3	0533-86-4416	5月7日(月)～5月25日(金)
2名	棚尾	幼稚園	公	447	0887	愛知県 碧南市春日町2-10	0566-42-112	5月7日(月)～5月25日(金) 5月28日(月)～6月15日(金)
1名	豊田星ヶ丘	幼稚園	私	473	0927	愛知県 豊田市中田町西山147	0565-57-2846	5月7日(月)～5月25日(金)
1名	弥富はばたき	幼稚園	私	498	0036	愛知県 弥富市森津7-26	0567-67-4008	5月7日(月)～5月25日(金)
2名	橋目	幼稚園	私	444	0908	愛知県 岡崎市橋目町字毘沙門11	0564-32-2088	5月7日(月)～5月25日(金)
1名	蟹江	幼稚園	私	497	0043	愛知県 海部郡蟹江町大字新千秋字後東82	0567-95-3703	5月7日(月)～5月25日(金)
1名	矢作	こども園	公	444	0943	愛知県 岡崎市矢作町西河原49	0564-31-3536	5月7日(月)～5月25日(金)
1名	蒲郡あけぼの	幼稚園	私	443	0037	愛知県 蒲郡市鹿島町エボシ形13-1	0533-66-1511	5月7日(月)～5月25日(金)
1名	刈谷大和	幼稚園	私	448	0002	愛知県 刈谷市一里山町中本山116	0566-35-1237	5月7日(月)～5月25日(金)
1名	てらべ	幼稚園	私	446	0044	愛知県 安城市百石町1-22-12	0566-76-6714	5月7日(月)～5月25日(金)
1名	広幡	こども園	公	444	0066	愛知県 岡崎市広幡町11-4	0564-21-3723	5月7日(月)～5月25日(金)
1名	みやこ第二	幼稚園	私	444	0202	愛知県 岡崎市宮地町字柳畑58-3	0564-53-0039	5月7日(月)～5月25日(金)
1名	桜木	幼稚園	私	472	0033	愛知県 知立市中町花山15-3	0566-81-3348	5月28日(月)～6月15日(金)
1名	岩塚第一	幼稚園	私	453	0863	愛知県 名古屋市中村区八社1-145	052-412-5555	5月7日(月)～5月25日(金)
1名	高浜	幼稚園	公	444	1325	愛知県 高浜市青木町6-1-15	0566-53-1719	5月7日(月)～5月25日(金)
1名	まふみ	幼稚園	私	471	0071	愛知県 豊田市東梅坪町3-5-1	0565-31-7181	5月7日(月)～5月25日(金)
1名	はずみやこ	幼稚園	私	444	0402	愛知県 西尾市一色町大塚大坪56-1	0563-72-0860	6月4日(月)～6月23日(金)
1名	高師台	幼稚園	私	441	8117	愛知県 豊橋市浜道町字管石24	0532-46-6277	5月28日(月)～6月15日(金)
1名	二本木	幼稚園	私	446	0076	愛知県 安城市美園町2-4-5	0566-75-6277	5月28日(月)～6月15日(金)
1名	林丘	幼稚園	私	473	0902	愛知県 豊田市大林町10-15-2	0565-28-1074	5月28日(月)～6月15日(金)
1名	豊川	幼稚園	私	442	0046	愛知県 豊川市幸町124	0533-86-2514	5月28日(月)～6月15日(金)
1名	若林	こども園	公	473	0914	愛知県 豊田市若林東町東山47-1	0565-52-8350	5月28日(月)～6月15日(金)
1名	鳴海ヶ丘	幼稚園	私	458	0824	愛知県 名古屋市中区鳴海町有松裏70	052-623-1551	5月28日(月)～6月15日(金)
1名	木船	幼稚園	私	443	0006	愛知県 蒲郡市荒子81-17	0533-69-4418	5月7日(月)～5月25日(金)
1名	富田文化	幼稚園	私	510	8027	三重県 四日市市茂福905-4	059-364-3680	5月7日(月)～5月25日(金)
1名	島田中央	幼稚園	私	427	0048	静岡県 島田市旗指2888-1	0547-37-2733	5月28日(月)～6月15日(金)
1名	多治見大和	幼稚園	私	507	0813	岐阜県 多治見市滝呂町14-186-1	0572-44-2377	5月7日(月)～5月25日(金)
1名	入舟	幼稚園	公	395	0081	長野県 飯田市宮ノ上4730	0265-24-5350	5月28日(月)～6月15日(金)

## 平成30年度 保育所実習Ⅱ 実習先一覧

実習期間：平成31年2月4日(月)～2月16日(土)

公私	実習園名			郵便番号Ⅰ	郵便番号Ⅱ		住所	電話番号
1名	私	岡	保育園	園長	444	0005	愛知県 岡崎市岡町大谷口7-1	056451-2795
1名	私	新湊作道	保育園	園長	934	0044	富山県 射水市殿村115番地	0766-82-8787
1名	公	八ツ面	保育園	園長	445	0074	愛知県 西尾市戸ヶ崎町豊美121-1	0563-57-3695
1名	公	桃山	保育園	園長	486	0802	愛知県 春日井市桃山町1-130-5	0568-81-3073
1名	公	さくら	保育園	園長	448	0858	愛知県 刈谷市若松町4-33	0566-23-1577
1名	私	正林寺	保育園	園長	440	0877	愛知県 豊橋市南松山町104	0532-55-5101
1名	公	三郷東部認定	こども園	園長	399	8101	長野県 安曇野市三郷明盛1068-1	0263-77-2898
1名	私	第二こぐま	保育園	園長	448	0804	愛知県 刈谷市半城土町中ノ湫110	0566-93-1651
1名	公	渡刈	こども園	園長	470	1202	愛知県 豊田市渡刈町3-98	0565-28-8300
1名	私	れんげ	こども園	園長	433	8127	静岡県 浜松市中区和合北1-2-37	053-482-8241
1名	公	東部	保育園	園長	443	0011	愛知県 蒲郡市豊岡町池田16-3	0533-68-5653
1名	公	上重原	保育園	園長	472	0026	愛知県 知立市上重原町蔵福寿167	0566-81-1376
1名	私	渡	保育園	園長	444	0933	愛知県 岡崎市渡町善国寺35-2	0564-32-2477
1名	公	一色東部	保育園	園長	444	0404	愛知県 西尾市一色町野田堤外54	0563-72-8567
1名	公	西部	保育園	園長	446	0052	愛知県 安城市福釜町笠松102	0566-76-2343
1名	公	六ツ美南	保育園	園長	444	0223	愛知県 岡崎市中島東町2-4	0564-43-2645
1名	私	ひらくちかえで	こども園	園長	434	0041	静岡県 浜松市浜北区平口160	053-585-1701
2名	公	若園	こども園	園長	473	0923	愛知県 豊田市中根町永池192-18	0565-52-3820
1名	公	小坂井東	保育園	園長	441	0101	愛知県 豊川市宿町光道寺41	0533-72-4326
1名	公	六ツ師	保育園	園長	481	0001	愛知県 北名古屋市六ツ師宮西66	0568-22-9788
1名	公	大田	保育園	園長	477	0031	愛知県 東海市大田町細田50-1	0562-33-0462
1名	公	丸甲	保育園	園長	495	0022	愛知県 稲沢市祖父江町甲新田芝原下73	0587-97-4610
1名	公	伊保	こども園	園長	470	0344	愛知県 豊田市保見町権堂坊28	0565-48-8188
1名	公	城北	保育園	園長	444	0924	愛知県 岡崎市八帖北町4-9	0564-23-5600
1名	公	大草	保育園	園長	444	0103	愛知県 幸田町大草北川後50	0564-62-0213
1名	公	一色南部	保育園	園長	444	0428	愛知県 西尾市一色町中外沢中大割21	0563-72-8947
1名	私	わかくさ	保育園	園長	432	8061	静岡県 浜松市西区入野町920-1	053-448-7777
1名	公	あけぼの	保育園	園長	446	0008	愛知県 安城市今本町8-9-8	0566-97-8609
1名	私	むつみ	保育園	園長	444	0206	愛知県 岡崎市法性寺町色子16	0564-52-9359
1名	私	大門	保育園	園長	444	2135	愛知県 岡崎市大門4-4-2	0564-24-6402
1名	私	おひさま	こども園	園長	454	0953	愛知県 名古屋市中川区富田町大字榎津字西ナコラ295-5	052-364-8787
1名	公	赤坂	保育園	園長	441	0202	愛知県 豊川市赤坂町西裏74	0533-88-2717
1名	公	幸田	保育園	園長	444	0116	愛知県 幸田町芦谷宮ノ根14-1	0564-62-0140
1名	公	矢作西	保育園	園長	444	0947	愛知県 岡崎市西本郷町和志山101-4	0564-31-5502
1名	私	みよし	保育園	園長	459	8016	愛知県 名古屋市緑区南大高2-203	052-622-6665

平成30年度 施設実習割り振り表

1回の受け入れ可能人数	施設名	住所	TEL		実習開始	～	実習終了	実習形態	実習生数			
									女	男	計	
4名	豊橋ひかり乳児院	豊橋市高師町北原1-104	0532-62-0019		第1期	2018/5/14	～	2018/5/24	通	3	0	3
					第2期	2018/5/25	～	2018/6/4		2	1	3
2名	ひよこハウス	岡崎市洞町字八王子1-1	0564-22-7510		第1期	2018/5/18	～	2018/5/28	通	2	0	2
					第2期	2018/5/29	～	2018/6/8		2	0	2
6名	豊橋平安寮	豊橋市船渡町城戸中4-1	0532-25-2027		第1期	2018/5/23	～	2018/5/31	宿泊	5	0	5
					第2期	2018/6/14	～	2018/6/22		0	3	3
4名	光輝寮	豊川市光輝町2-33	0533-86-2631		2018/6/23	～	2018/7/1	宿泊	4	0	4	
3名	岡崎平和学園	岡崎市大西町字楊枝12	0564-22-4220		第1期	2018/5/14	～	2018/5/22	宿泊	3	0	3
					第2期	2018/5/28	～	2018/6/5		3	0	3
3名	こども発達支援センター	岡崎市欠町清水田7-1	0564-21-6431		第1期	2018/6/18	～	2018/6/29	通	2	1	3
					第2期	2018/7/2	～	2018/7/13		3	0	3
3名	ホテルの郷	豊川市足山田町年長1-6	0533-93-7686		2018/6/5	～	2018/6/13	宿泊	3	0	3	
2名	第二籐花荘	岡崎市藤川町唐澤15-7	0564-48-1008		2018/5/28	～	2018/6/8	通い				

施設 No	施設・機関名		施設・機関種別	担当者	TEL	FAX	1回の 受入人数	受入回数	受入不可期間	土日祝受入	開始日 指定	男子 受入 一年生 受入	備 考
	〒	住 所			Eメール		年間 受入人数						
J001	豊橋ひかり乳児院		乳児院	小林 葉々子 中島 典子	0532-62-0019	0532-64-7535	4	25	8/2~8/12、8/13~8/23、8/30~9/9	土・日・祝/可	なし	可/4名 混合/可	
	440-0845	豊橋市高師町字北原1番地104			hkari@tf-jieyukai.org		100	通い				なし	
J002	衆善会乳児院		乳児院	後藤 登志枝	052-241-1700	052-263-0106	2	15	4/1~6/3、9/1~9/24、12/3~1/31	土・日/不可 祝/可	月	可/2名 混合/可	日勤のみの実習となります。勤務により仕事内容が違いため、各勤務を経験していただきます。 8:30~17:30、7:30~16:30 8:00~17:00、9:00~18:00 8:45~17:45 上記の時間に出勤できることが受入条件になります。
	463-0007	名古屋市中区新栄3丁目33-11			syuzenkai@am-net.email.ne.jp		30	通い				金	
J003	玉葉会乳児院		乳児院	田中 沙和	052-792-1874	052-792-1941	3	17	1/1~1/31、2/1~2/28	土・祝/可 日/不可	火	可/1名 混合/可	
	463-0006	名古屋市守山区川東山3321			nyujin@gyokuyukai.com		54	通い				なし	
J004	赤ちゃんの家さくらんぼ		乳児院	二村 幹由 東山 侑子	0568-65-0989	0568-65-1159	2	7	4~5月 1~3月	土・日・祝/可	なし	可/2名 混合/可	・乳児院での実習を希望する学志に限る。 ・実習生を受け入れる(乳児院)の場合で申し訳ありませんが、H30年度は14名までの人数とさせていただきます。
	484-0092	大山市大字富岡字洞田1163			sakuranbo40@nifty.com		14	通い				なし	
J005	竜陽園		乳児院	柴原 明美	0568-77-3825	0568-76-0967	2	10	4/1~6/3、8/11~9/2、9/29~12/31、 1/1~2/3、3/16~3/31	土・日/不可 祝/可	月	可/2名 混合/可	月~翌週金までの日~10日間。 期間中の土日が休日となります。 始業9:15~終業18:15 最終日のみ始業7:30~終業16:30 部内業務、掃除、洗濯、水回し、おたふくかぜは特に予防接種 及び居住性を希望します。4ツルエンゾ等の感染症 に留意。(健康な状態で実習に臨んでください)
	485-0016	小牧市大字間々原新田920-1			ryuoyuen@beach.ocn.ne.jp		20	通い				金	
J006	若竹荘		母子生活支援施設	森元 拓実	0533-86-2533	0533-86-2955	2	2	8/13~8/15 小学校の夏休み期間のみ受入可(7/21 ~8/31頃) 他はすべて不可	土・日・祝/不 可	なし	可/2名 混合/可	
	442-0007	豊川市大崎町下金居場55			wakatake@sage.ocn.ne.jp		4	通い				なし	
J007	いちようの家		母子生活支援施設	武村 祥	0564-51-4848	0564-55-4633	2	4	4/1~7/17、8/11~8/15、9/4~12/19、 12/28~1/3、1/11~3/14	土・日・祝/不 可	なし	可/2名 混合/可	
	444-0851	岡崎市久後崎町字キロ1番地2			ichouno-ie@kind.ocn.ne.jp		8	通い				なし	
J008	名古屋市五条荘		母子生活支援施設	佐藤 文 安藤 久仁昭	052-693-0144	052-693-0444	2	3	8/13~8/15、12/29~1/3、3/1~4/30 実習受入可能日 ①11/19~11/30 ②1/15~1/25 ③1/28~2/7	土/可 日・祝/不可	月	可/2名 混合/可	実習時間:10:00~19:00(内1時間休憩)8時間×10日=80 時間
	457-0851	名古屋市南区五条町3-1			gojyoso@air.ocn.ne.jp		6	通い				なし	
J009	愛知しらゆり荘		母子生活支援施設	佐々木 明日花	052-915-7772	052-915-7772	2	10~12	12/28~1/3 施設行事等ある場合は日曜・祝日も実 習を行うが、基本的になし。	土/可 日・祝/不可	月・火・水	可/2名 混合/可	児童との関わりが中心です。売菜した実習にしていたた めにも、夏休み・冬休み等、長期の子どもの滞在が休みの期間 に実習していただける子どもたちと接する時間が多く持っ ていたけてほしいと思います。なるべく生理目を実習して いただくようにしています。夏休み等長期滞りの期間中の実習 の場合は1回につき受け入れ人数が3名以上になっても構い ません。
	462-0033	名古屋市北区金田町3-11			shirayurisou@siren.ocn.ne.jp		20~24	通い				土	
J010	名古屋市にじが丘荘		母子生活支援施設	松本 恵一	052-781-0585	052-781-0585	2	10	未定	土・日・祝/可	なし	可/2名 混合/可	
	465-0078	名古屋市東区にじが丘三丁目17			nijigaoka@lily.ocn.ne.jp		20	通い				なし	

施設No	施設・機関名		施設・機関種別	担当者	TEL	FAX	1回の受入人数	受入回数	受入不可期間	土日祝受入	開始日指定	男子受入	備考
	〒	住所			Eメール		年間受入人数	形態			終了日指定	一年生受入	
J011	愛知昭和荘		母子生活支援施設	足立 麻衣	052-753-5788	052-764-1077	2	3~4	受入可能期間 児童の長期休暇中(夏・冬) 7/17頃~8/31頃 12/10頃~12/28頃	土・日・祝/不可	月火水木金	可/2名 混合/可	1回の受入人数について、多少重なって4名になっても構いません。
	486-0829	名古屋市昭和区向山町1-54			showasou@salsao.nie.jp		8	通い			月火水木金	不可	
J012	ひよこハウス		乳児院	戸谷 一彦	0564-22-7510	0564-22-7508	2	21	12/28~1/4	土・日・祝/可	なし	可/1名 混合/可	同一学校の受け入れは2名×3グループまで、 同一系列校(四大・短大)の受け入れは2名×4グループまで。
	444-0008	岡崎市洞町字八王子1-1			hiyoko@yoneyamasekirei.com		42	通い			なし	9月以降 (短大のみ)	
J013	ほだか		乳児院	吉川 志保 大塚 沙也佳	052-693-5628	052-622-5509	3	3	7/20~8/15、3/1~3/31	土・日・祝/可	月火水木金	可/3名 混合/可	・6:30もしくは7:00出勤可能な方(絶対条件ではありません) ・感染症が出た場合には検封させていただきます。 ・食事については休憩時間に食べていただきます(子どもと一緒に食べません)
	459-8001	名古屋市緑区大高町字洞之懸20-1			hodaka@yuuringakuin.or.jp		9	通い			月火水木金	不可	
J014	愛のさと梅坪		母子生活支援施設	齊藤 万祐子	0565-37-7850	0565-32-7823	1~2	5	12/27~1/4、3/1~5/6	実習日程により調整を行う	月	可/1名 混合/可	職員の実務時間に合わせた実習時間を設定する(原則あり) 施設所在地徒歩圏内、自転車での活動圏内以外の学生を希望します。
	471-0064	豊田市梅坪町5-3			ainosatoumetubo@gol.com		10	通い			金	不可	
J015	半田同胞園		母子生活支援施設	武藤 和恵	0569-21-0645	0569-31-0645	2	2	受け入れ可能は6月のみ	土・日/不可 祝/可	月	可/2名 混合/可	
	475-0846	半田市柴町2-22			houjin0101@dshoen.jp		4	通い			金	10月以降	
J016	キルシエハイム		母子生活支援施設	千田 由美子	0568-62-5319	0568-62-5319	2	5	8/12~8/18、12/28~1/5、3/12~3/31	土・日・祝/可	なし	可/2名 混合/可	・1ヶ月に1組の実習をお願いします。 ・小学生の夏休み、冬休み期間に学習指導を一線に行いたいため、この期間の実習生の受け入れを希望します。
	484-0092	大山市大字富岡字洞田1163					10	通い			なし	10月以降	
J017	一宮市立朝日荘		母子生活支援施設	渡辺 早苗	0586-72-7201	0586-81-7201	2	4	8/11~8/16、12/29~1/3、3/25~4/7	土/可 日・祝/不可	なし	可/2名 混合/可	実習時間:9:00~18:00をお願いします。
	491-0028	一宮市朝日1-6-4			asaahiso@city.ichinomiya.lg.jp		8	通い			なし	10月以降	
J018	豊橋若草育成園		児童養護施設	鈴木 陸朗	0532-62-0010	0532-62-0226	4	2	4/1~5/10、12/25~1/10、3/20~3/31	土・日・祝/可	木	可/4名 混合/不可	
	440-0845	豊橋市高師町北原1-104			wakakusa@tf-jjgyoukai.org		8	どちらでもよい			なし	1月以降	
J019	八楽児童寮		児童養護施設	浅井 中村 川畑 南田	0531-45-2106	0531-45-3708	2	5	8/13~8/15、8/25~8/31、4/1~4/30、 3/1~3/31、12/20~1/20	土・日・祝/可	月・火・水	可/2名 混合/不可	出勤時間(計8時間) 8:30~9:30、15:30~20:30 休日は職員同様6:00~22:00となります。
	441-1318	新城市八東穂天王1032-2			hachiraku2@wakyoukai.or.jp		10	宿泊			月火水木金	不可	
J020	赤羽根学園		児童養護施設	船坂 典生	0531-45-2106	0531-45-3708	3	12	4~6月 9~1月	土・日・祝/可	なし	不可	
	441-3502	田原市赤羽根町東山1-1			akabane@tees.jp		36	宿泊			なし	2月以降	

施設 No	施設・機関名		施設・機関種別	担当者	TEL	FAX	1回の 受入人数	受入回数	受入不可期間	土日祝受入	開始日 指定	男子 受入 一年生 受入	備 考
	〒	住 所			Eメール		年間 受入人数	形態			終了日 指定		
J021	豊橋平安寮		児童養護施設	船坂 典生	0533-96-2631	0533-94-9528	6	35	8/16~8/27	土・日・祝/可	なし	可/6名 混合/不可	
	441-8072	豊橋市船越町字城戸中4-1			info@heianryo.or.jp	210	宿泊	なし			9月以降		
J022	光輝寮		児童養護施設	武仲 俊和 鈴木 久代 伊藤 美喜 伊藤 英有	0533-96-2631	0533-94-9528	4	30	8/2~9/10、9/28~10/8、2/23~3/31	土・日・祝/可	なし	可/2名 混合/可	基準前協議で男子2名、女子3名の5名でも1回の受け入れ可能。年末年始も通常通り実習生を受け入れます。
	442-0882	豊川市光輝町2-33			koukiryoo@alpha.ocn.ne.jp	120	宿泊	なし			1月以降		
J023	岡崎平和学園		児童養護施設	南 友希恵 前川 和子	0566-99-9980	0566-99-9981	3	20	10/1~10/31、12/28~1/5、3/1~4/30	土・日・祝/可	月	可/3名 混合/不可	実習開始日を月曜日としていますが、成人式の日に限っては火曜日スタートで大丈夫ですのでお願いします。
	444-0811	岡崎市大西町字楊枝12番地			heiwa-g@gsa.ocn.ne.jp	60	宿泊	なし			1月以降		
J024	聖清会 なかよしこよし		児童養護施設	岡本 美保	0566-99-9980	0566-99-9981	2	10		土・日・祝/可	金	不可	
	444-1154	安城市桜井町咽首192			nakayoshi@seiseikai.or.jp	20	通い	月			2月以降		
J025	オリーブ		児童養護施設	早川 美恵 中野 真帆 長谷 敦菜	0566-46-2888	0566-46-2887	2	8	4/1~4/30、12/27~1/10、3/1~3/31	土・日・祝/可	月・火	可/2名 混合/不可	社会福祉士相談援助実習の受入を始めたので、保育士実習の受入人数及び回数を減らさせていただきました。
	447-0825	碧南市江口町3丁目12			olive_yifo1@choujyukai.or.jp	16	宿泊	水・木・金 土・祝			1月以降		
J026	晴光学院		児童養護施設	村井 明日香	052-482-1371	052-481-9270	2	22	4/1~5/6、8/11~8/16、12/1~1/31、3/16~3/31	土・日・祝/可	月火水木 金	可/2名 混合/不可	通いでの実習の場合は早退(6:30)出勤が公共交通機関で可能な方に限ります。
	453-0855	名古屋市市中村区烏森町3-23-1				44	どちらでも よい	月火水木 金			9月以降		
J027	名古屋養育院		児童養護施設	木村 実奈子 山田 沙織	052-811-6055	052-821-3820	2	10	4/1~7/2、12/22~1/10 8~10月 3月	土・日・祝/可	月火水木 金	可/2名 混合/不可	
	457-0014	名古屋南区呼続4-26-37			meiyou@mt.d.biglobe.ne.jp	20	宿泊	月火水木 金			2月以降		
J028	那爛陀学苑		児童養護施設	石田 みな子 百瀬 実紀	0564-22-7510	0564-22-7508	3	9	4/1~5/7、7/20~8/13、9/1~11/30、3/1~3/11、3/19~3/31 12月中旬~1月中旬	土・日・祝/可	火・水・金	可/3名 混合/不可	
	458-0805	名古屋市緑区大清水3-1003			naranda@view.ocn.ne.jp	27	宿泊	なし			5月以降		
J029	鳴海聖園天使園		児童養護施設	柘植 三浦 裕美	052-891-0236	052-892-2021	3	16	4/1~5/15、7/20~8/20、12/20~1/20	土・日・祝/可	火曜以外	不可	
	458-0846	名古屋市緑区鳴海町栗山156			misono.angel@md.ccnw.ne.jp	48	宿泊	なし			9月以降		
J030	ゆうりん		児童養護施設	三宅 晶 森 みさき	052-621-2441	052-622-5509	3	4	4/1~5/20、8/10~8/20、12/15~3/31	土・日・祝/可	月曜以外	可/3名 混合/不可	実習生が宿泊できるスペースが限られており、狭いです。
	459-8001	名古屋市緑区大高町字洞之腰20-1			yuurin@yuuringakuin.or.jp	12	どちらでも よい	月曜以外			不可		

施設No	施設・機関名		施設・機関種別	担当者	TEL	FAX	1回の 受入人数	受入回数	受入不可期間	土日祝受入	開始日 指定 終了日 指定	男子 受入 一学年 受入	備考	
	〒	住所			Eメール		年間 受入人数							形態
J031	慈友学園		児童養護施設	長谷川 真指 森下 則普 加藤 大輝	052-935-2880	052-935-2815	2	6	4/1~5/14	土・日・祝/可	備考参照	可/2名 混合/不可	8日間:火曜開始、水曜終了 10日間:金曜開始、月曜終了 ※開始祝日の場合は不可	
	461-0003	名古屋市東区筒井1-8-27			jiyukai@ebony.plala.or.jp		12	宿泊				備考参照		不可
J032	金城六華園		児童養護施設	谷口 竜太 坂羽 靖子 林 美保子	052-736-2028	052-736-0389	3	18	4/1~4/15、8/18~9/14、12/25~ 1/10、3/18~3/31	土・日・祝/可	備考参照	金	可/3名 混合/不可	食事は3食、子どもたちと同じものを食べていただきます。 ・食物アレルギーの有無は明確にしたいだけ、除去食や代 用食でアレルギーできない場合は全食費個人で用意していただくこ とになります。
	463-0002	名古屋市守山区中志段味古山田2594			kinroku@major.ocn.ne.jp		53	宿泊				月・土	9月以降	
J033	和進館児童ホーム		児童養護施設	水谷 光二 近藤 祐太	052-793-0122	052-792-5183	3	20~25		土・日・祝/可	備考参照	金	可/1~2名 混合/可	実習終了日は提示しているため、守ってほしいです。 次の実習開始の日には空けてほしいです。3~5日程空け て頂けると助かります。 社会福祉士の実習と重なったり、宿泊室の部屋の状況に よっても受け入れ態勢が異なります。
	463-0065	名古屋市守山区甘藷家13-32			jido-home@washin.or.jp		70~75	宿泊				月	1月以降	
J034	名古屋若松寮		児童養護施設	本田 進 山口 和美	052-783-8061	052-783-8063	2	12	4/1~5/7、12/22~1/15、3/20~3/31 GWは連休明けまで	土・日・祝/可	備考参照	木・金	可/2名 混合/不可	実習開始・終了日について 平日に始まり、平日に休みを取り、平日に終わっていただき たいです。
	465-0074	名古屋市名東区山香町321					24	宿泊				なし	10月以降	
J035	名広愛児園		児童養護施設	小塚 光夫	052-732-3226	052-733-8802	2	10	4/1~5/10 新年度~GW明け	土・日・祝/可	備考参照	なし	可/2名 混合/可	
	466-0001	名古屋市昭和区車田町1-11			nahiroaijen@m6.dion.ne.jp		20	どちらでも よい				なし	5月以降	
J036	駒方寮		児童養護施設	中村 純子 高橋 美優	052-831-5173	052-835-5016	2	15	4/1~4/30、7/21~8/20、9/1~9/30、 10/1~10/31、3/20~3/31	土・日・祝/可	備考参照	月火水木 金	可/2名 混合/不可	
	466-0831	名古屋市昭和区花見通2丁目401			komaryou@syoutokukai.or.jp		30	どちらでも よい				月火水木 金	不可	
J037	南山寮		児童養護施設	北 雄二	052-831-3750	052-835-7483	5	18	4/1~5/31、3/1~3/31 お盆、年末年始	土・日・祝/可	備考参照	なし	可/3名 混合/可	早番(7:00~16:00) 日勤(9:00~18:00) 夜番(12:00~21:00) この時間帯で施設まで通える方
	466-0835	名古屋市昭和区南山町5			nanzanryo.1909@space.ocn.ne.jp		90	通い				なし	12月以降	
J038	名古屋市ひばり荘		児童養護施設	杉森 裕美	052-831-9292	052-836-5313	4	10	4/1~5/16、12/29~1/6、3/1~3/31	土・日・祝/可	備考参照	月火水木 金	可/4名 混合/可	
	467-0036	名古屋市瑞穂区弥富町蜜柑山1-4					40	通い				なし	10月以降	
J039	中日青葉学園あおば館		児童養護施設	梅北 洋平	0561-72-0134	0561-74-2315	4	20	4/1~5/6、8/11~8/15、9/1~11/30、 12/27~1/13、2/1~2/28、3/23~3/31 2月の受け入れ不可となっておりますが、 日程によって相談可能です。	土・日・祝/可	備考参照	なし	可/4名 混合/不可	基本は宿泊ですが、通いは応相談。 わかば館の実習生が女性の場合、男性の宿泊は不可。逆 の場合も同様です。
	470-0131	日進市岩崎町竹ノ山149-164					80	宿泊				なし	2月以降	
J040	風の色		児童養護施設	四方 優介 花井 紗帆	0562-82-1400	0562-82-1401	3	7	12/25~1/8	土・日・祝/可	備考参照	火	可/2名 混合/可	
	470-2105	知多郡東浦町大字藤江字カガリ5-32			kaze-iro@sohwa.or.jp		21	どちらでも よい				金	10月以降	

施設 No	施設・機関名		施設・機関種別	担当者	TEL	FAX	1回の 受入人数	受入回数	受入不可期間	土日祝受入	開始日 指定	男子 受入	備 考
	〒	住 所			Eメール		年間 受入人数	形態			終了日 指定	一年生 受入	
J041	梅ヶ丘学園		児童養護施設	井上 曉美	0565-32-1107	0565-32-1361	4	30	12/30~1/3 1年生の受け入れは3月を外していただ けるとありがたいです。	土・日・祝/可	なし	可/4名 混合/不可	実習費は振込をお願いします。 差封書の提出、インフルエンザ予防接種、検便(1ヶ月以内) の実習をお願いします。
	471-0064	豊田市梅坪町5-3			umegaoka@gol.com		120	宿泊			なし	1月以降	
J042	暁学園		児童養護施設	田中 伸和 富山 祐子	0562-32-3817	0562-32-4112	3	7	7月末に行う園行事(海の家)の2日間	土・日・祝/可	月火水木 金	可/1名 混合/可	事前訪問は行っていません。学生さんには実習初日に実習 についての説明を行います。
	477-0037	東海市高槻須賀町北人線16			akutuki3817@guitar.ocn.ne.jp		21	違い			なし	10月以降	
J043	知多学園 松籟荘		児童養護施設	清田 義里	0569-34-5400	0569-34-5427	3	20	4/1~4/22、8/11~8/18、12/27~1/10	土・日・祝/可	なし	可/3名 混合/不可	特になし
	479-0843	常滑市多屋南釜谷5-1			syouraisou@chita-gakuen.or.jp		60	宿泊			なし	5月以降	
J044	知多学園八波寮		児童養護施設	禮部 路子 佐藤 友美 中村 友樹	0569-35-2646	0569-34-8904	2	20		土・日・祝/可	なし	可/2名 混合/不可	
	479-0846	常滑市末広町2-1			yatsunamiryoutita.8273@gmail.c om		40	宿泊			なし	指定なし	
J045	名古屋文化センターホルト		児童養護施設	朝岡 康夫 天野 香代子	0561-62-4728	0561-62-4736	2~3	10	7/1~11/30、2/16~3/31 下記日程要相談 4/1~4月中旬 12月中旬~1月中旬	土・日・祝/可	なし	可/3名 混合/不可	
	480-1103	長久手市岩作甚釜池50-1			kinder@coast.ocn.ne.jp		30	宿泊			なし	不可	
J046	溢愛館		児童養護施設	金井 恵史 山田 知美	0568-62-5525	0568-61-3887	2	8	4/1~5/6、8/1~8/31、12/19~1/9、 3/1~3/31	土・日・祝/可	備考参照	不可	8日間実習の場合~木~金 10日間実習の場合~金~月 8日間以下の受け入れは不可。 施設と同じ校区内の学生さんは避けていただきたいです。
	484-0092	大山市富岡片瀬1073-97			webmaster@itsuaiken.org		16	宿泊			備考参照	1月以降	
J047	蒲生会大和荘		児童養護施設	浜島 健 泉野 芳恵 田口 奈穂子	0561-53-2969	0561-53-4197	3	21	4/1~5/7、8/1~8/18 4/1~GW明けまで	土・日・祝/可	なし	可/3名 混合/不可	
	488-0007	尾張旭市柏井町公園通512番地			yamatoso@mb.biglobe.ne.jp		63	宿泊			なし	9月以降	
J048	子どもの家 ともいき		児童養護施設	山口 直人 高岡 由衣	0586-77-2500	0586-77-2883	3	22	4/1~4/15、12/29~1/5、9/2~9/20	土・日・祝/可	木	不可	
	491-0003	一宮市大字春明字裏山15			tomoiki@jg7.soc-net.ne.jp		66	宿泊			なし	4月以降	
J049	照光愛育園		児童養護施設	戸高 勉	0586-77-0335	0586-81-3885	4	20	4/1~4/15、5/3~5/6、8/11~8/15、 9/1~9/30、11/1~11/30、12/29~1/3 GW、お盆、年末年始はその年の学校 等の予定で変更する場合があります。	土・日・祝/可	なし	可/4名 混合/不可	
	491-0825	一宮市丹陽町外崎字久古486			syokokai@pf7.soc-net.ne.jp		80	宿泊			なし	9月以降	
J050	宇宙		児童養護施設	坂 直道	0586-84-1660	0586-84-1661	2	20	4/1~4/10、7/20~8/31、12/20~ 1/10、3/20~3/31	土・日・祝/可	なし	可/2名 混合/不可	
	493-0001	一宮市木曾川町黒田八ノ通り187			jidousora@quartz.ocn.ne.jp		40	どちらでも よい			なし	9月以降	

施設 No	施設・機関名		施設・機関種別	担当者	TEL	FAX	1回の 受入人数	受入回数	受入不可期間	土日祝受入	開始日 指定	男子 受入 一年生 受入	備 考
	〒	住 所			Eメール		年間 受入人数	形態					
JO51	あいさんテラス		児童養護施設	黒宮 孝明	0567-74-0294	0567-74-0296	4	29		土・日・祝/可	なし	可/4名 混合/可	
	496-0025	津島市中一色町東郷166			aisan-terrace@aisankai.jp		116	宿泊			なし	9月以降	
JO52	プティヴィラージュ		児童養護施設	下原 有希乃	0564-22-7510	0564-22-7508	3	6	4/1~5/8、8/1~10/31、12/23~1/9	土・日・祝/可	月火水木 金	可/2名 混合/可	通勤型の実習になります。長期休暇以外の実習は、早番・ 遅番もしていただくこととなりますので配慮していただきます ようお願い致します。
	444-0008	岡崎市洞町字八王子1-1			yukino@yoneyamaskirci.com		6	通い			月火水木 金	不可	
JO53	名古屋市玉野川学園		児童自立支援施設	森下 瑠子	052-736-2369	052-736-1636	2	5	7/21~8/31、12/20~1/10、3/20~ 5/10 各大学の实習と別の大学の实習の间隔 を1週間以上空けていただきたい	土/可 日・祝/不可	月	可/2名 混合/不可	*実習は早番7:00前に開始や遅番22:00に終了することが あります。交通の便も悪いこともあり、事実上は早番、遅番 の場合は宿泊していただくことになると思います。 *実習生は、必ず児童自立支援施設がどのような施設か、基 本的な学習・理解をされたうえで実習に臨んでください。
	463-0003	名古屋市守山区下志段味字長瀬間2280-12			a7362369@kodomoseishonen.ci ty.nagoya.lg.jp		10	どちらでも よい			なし	9月以降	
JO54	愛知学園		児童自立支援施設	中野 理保 豊岡 亜希子	0568-88-0174	0568-88-0162	2	2	4/1~7/9、8/7~8/18、12/23~12/31、 1/1~1/8、3/1~3/31	土・日・祝/可	月	可/2名 混合/不可	社会福祉の実習を優先しており、社会福祉実習確定後に保 育士実習受入の調整になりますことをご了承ください。また、 施設の場合、宿泊される場合は女性のみ、男性は通いで ください。
	480-0304	春日井市神屋町713-1			aichi-gakuen@perfaichi.lg.jp		4	どちらでも よい			なし	7月以降	
JO55	岩崎学園		障害児入所施設	石野 浩之 赤川 実穂	0532-61-2062	0532-62-7235	4	7	4/1~5/20、6/2~6/10、6/23~7/1、 7/14~7/22、8/4~8/19、9/1~1/20、 1/30~2/3、2/13~3/31	土・日・祝/可	月	可/2名 混合/不可	
	440-0022	豊橋市岩崎町利兵71					28	宿泊			なし	1月以降	
JO56	米山寮 盲児部		障害児入所施設	高野 由美 藤井 由香理	0564-23-7167	0564-81-1606	2	15	12/20~2/28 4/1~5月初旬	土・日・祝/可	月	可/2名 混合/不可	実習終了日は実習期間により変動、土日祝に終了すること は不可。
	444-0008	岡崎市洞町八王子1-1			yoneyama_mouji@yoneyamaseki rei.com		30	宿泊			火・木	5月以降	
JO57	愛知県青い鳥医療療育センター		障害児入所施設(医療型)	河内 章美 天野 紋子	052-501-4079	052-501-4085	3	4	4/1~11/4、12/17~1/13、3/9~3/31	土・日・祝/不 可	月火水木 金	可/1名 混合/可	
	452-0822	名古屋市西区中小田井5-89			aotori@bk9.sor-net.ne.jp		12	通い			月火水木 金	1月以降	
JO58	愛松学園		障害児入所施設	寺袖 晴紀	052-736-0775	052-736-3703	2	10	12/29~1/4、3/20~4/10	土・日・祝/可	なし	可/2名 混合/可	自動車通勤でも可
	463-0002	名古屋市守山区中志段味字長根2830-2			aisho-gakuen@kind.ocn.ne.jp		20	通い			なし	9月以降	
JO59	名古屋市あけぼの学園		障害児入所施設	事務所 実習生 担当 高柳 さやか	052-781-0155	052-781-0269	5	6	4/1~5/27、7/16~9/30、12/17~ 1/13、2/11~3/31	土・日・祝/可	月	可/4名 混合/可	月曜日が祝日の場合は火曜日開始。土日のいずれかを休 日とする。 基本的には通いの実習で、実習開始時間が午前9~10時、 終了時間が18~19時になります。また、週1回の夜勤体験を 組み込んでおり、この日は施設に泊まりとなります。夜勤時 間は2時間程度です。持参物の準備で勤務が長い学生 についてはご遠慮願います。入所施設のため、徒歩圏内、同 学区内など、住所が施設に近い方は避けていただきたいの ですが、交通の便が悪い場所となりますので、帰宅時間を考 慮して実習生を推薦していただければと思います。
	468-0001	名古屋市天白区植田山2-101					30	通い			なし	10月以降	

施設 No	施設・機関名		施設・機関種別	担当者	TEL	FAX	1回の 受入人数	受入回数	受入不可期間	土日祝受入	開始日 指定	男子 受入	備考
	〒	住所			Eメール		年間 受入人数	形態			終了日 指定	一年生 受入	
J060	小原学園		障害児入所施設	小川 理	0565-66-2120	0565-65-1321	2	8	4/1~6/30、12/23~1/14、3/1~3/31	土・日・祝/可	月火水木 金	可/2名 混合/可	-実習はすべて宿泊(同性2名)で行っていただきます。(宿泊施設あり) -実習について公共交通機関で来ることは難しいため、自家用車及び保護者送迎をお願いします。(実習初日は8:30出勤となります)
	470-0564	豊田市沢田町壱内22			obaragakuen@themis.ocn.ne.jp		16	宿泊			月火水木 金	2月以降	
J061	トイBOX		障害児入所施設	浅野 温子 稲葉 将也	0562-84-5200	0562-84-5280	2	12	3/1~4/30 8月1週~2週	土・日・祝/可	なし	可/2名 混合/可	
	470-2105	知多郡東浦町藤江カガリ129-1			toybox@sowafukusi.microsoft.com		24	宿泊			なし	不可	
J062	豊橋ゆたか学園		障害児入所施設	萩田 元美 寺下 薫 吉村 貴彰	0532-62-0112	0532-66-0986	5	20	4/1~4/16、8/1~8/17、3/24~3/31	土・日・祝/可	火・水	可/5名 混合/不可	
	440-0845	豊橋市高師町北原1-104			yutaka@tf-jigyokai.org		100	どちらでも よい			なし	1月以降	
J063	愛知県心身障害者コロニー はるひ台学園		障害児入所施設	福留 濱田 浩美	0568-88-0811	0568-88-0827	2	4	12/25~1/6、2/20~3/31	土・祝/可 日/不可	なし	可/1名 混合/可	利用者が学校へ登校のため、実習受入時間が平日は11:30~13:30になります。土曜、祝日、夏休み期間は8:45~17:30
	480-0392	春日井市神屋町713-8			haruhi@pref.aichi.lg.jp		8	通い			なし	9月以降	
J064	若草学園		障害児入所施設	恒川 直巳	0568-81-4788	0568-81-4802	2	12	8/5~8/19、12/1~3/31	土・日・祝/可	なし	可/2名 混合/不可	実習開始日について 6~8日間の場合、火曜or水曜開始 10日間以上の場合、金曜開始
	486-0812	春日井市大泉寺町292番地の99			wakabagakuen@fukushijigyodan-okazaki.or.jp		24	どちらでも よい			なし	4月以降	
J065	豊橋市立高山学園		児童発達支援センター	松倉 寿美世	0532-61-1019	0532-64-1309	4	4	4/1~5/31、8/10~8/21、3/18~3/31 10/9、11/5、1/7、1/15	土・日・祝/不 可	なし	可/2名 混合/可	
	440-0021	豊橋市多米町野中152			takayama@city.toyohashi.lg.jp		16	通い			なし	1月以降	
J066	豊橋あゆみ学園		児童発達支援センター	田中 智大	0532-63-5031	0532-39-5778	3	2	4/2~4/30、8/8~8/17、12/28~1/4、 3/18~4/1	土・日・祝/不 可	月	可/3名 混合/可	
	440-0845	豊橋市高師町北原1-104			ayumi@tf-jigyokai.org		6	通い			金	5月以降	
J067	こども発達支援センター		児童発達支援センター	次田 まり子	0564-21-6431	0564-21-8710	3	5	4/1~5/31、8/1~8/31、12/25~1/14、 3/1~3/31	土・日・祝/不 可	月	可/4名 混合/可	*29年度より若葉学園・めばえの家が一纏になり、こども発達支援センターとなった。
	444-0011	岡崎市欠町清水田6-4			wakabagakuen@fukushijigyodan-okazaki.or.jp		15	通い			金	不可	
J068	安城市立サルビア学園		児童発達支援センター	中根 百合子	0566-92-2661	0566-92-2661	2	3	8/13~8/15、12/17~1/11、3/11~ 4/30	土・日・祝/不 可	月	可/2名 混合/可	上限は6名でお願いします。 平成30年7月に移転するため、受け入れ期間が短くて申し 訳ありませんが、ご協力いただけますようお願いいたします。
	444-1221	安城市和泉町向7					6	通い			なし	不可	
J069	西尾市立白ばら園		児童発達支援センター	谷 直子	0563-52-1653	0563-52-1655	1	2	9月下旬~11月上旬のみ受入	土/可 日/不可	月	可/1名 混合/不可	通園生徒(40名)、通園生徒(4名)、高校の先生(2名)等から も実習生を受け入れております。受け入れ期間が短くて申し 訳ありませんが、ご協力いただけますようお願いいたします。
	445-0033	西尾市室町中屋敷95番地			SIROBARA1@city.nishio.lg.jp		2	通い			なし	9月下旬 11月上旬 ならば可	

施設No	施設・機関名		施設・機関種別	担当者	TEL	FAX	1回の 受入人数	受入回数	受入不可期間	土日祝受入	開始日 指定	男子 受入	備考
	〒	住所			Eメール		年間 受入人数	形態			終了日 指定	一年生 受入	
J070	刈谷市立しげはら園		児童発達支援センター	江坂 美貴	0566-21-7571	0566-25-8496	1	4	4/1~6/3、7/14~8/30、12/22~1/6、 3/9~3/31	土・日・祝/不可	月	可/1名 混合/不可	
	448-0024	刈谷市下重原町3-32			shigeen@city.kariya.lg.jp	4	通い	10/13運動会のため不可 ※10/15代休	なし	1月以降			
J071	名古屋市北部地域療育センター		児童発達支援センター	廣吉 治代	052-522-5277	052-522-5279	3	4	4/1~5/31、8/1~8/19、12/24~1/6、 3/1~3/31	土・日・祝/不可	月	可/1名 混合/可	*年間の実習受入が偏らないようお願いします(実習と実習の間を2週以上あけてください) *年度の後半(9月以降)に4回の受け入れ不可(他の研修受け入れができないため) *年間4回の受け入れを均等にお願います(ex.8月、9月、11月、1月)
	451-0083	名古屋市中区新福寺町2-6-5				12	通い	4月、5月	金	1月以降			
J072	名古屋市西部地域療育センター		児童発達支援センター	渡邊 勝利	052-361-9555	052-361-9560	3	3	4/1~5/31、8/1~8/31、11/1~1/9、 3/1~3/31	土・日・祝/不可	火	可/3名 混合/可	行事等がある場合は、土日の実習や実習開始日について要相談になる場合があります。
	454-0828	名古屋市中川区小本1-20-48				9	通い		月	不可			
J073	発達センターあつた		児童発達支援センター	前橋 裕子 岩橋 友美	052-681-1167	052-681-1178	2	6	12/22~2/12 4/1~4月中旬 7/22~10月中旬 3月中旬~3/31	土・日・祝/不可	月火木	可/2名 混合/可	学校によって実習日数や実習時間等の規定の違いがあつて困つたので、日程を概ねお伝えください。
	456-0031	名古屋市中区神宮4-9-12				12	通い		なし	12月以降			
J074	南部地域療育センターそよ風		児童発達支援センター	石井 志保 正木 美奈	052-612-3433	052-612-3411	2	3~4	4/1~5/31、7/20~7/31、8/11~8/23、 12/25~1/5、3/25~4/1	土・日・祝/不可	なし	可/2名 混合/可	8:45~17:00勤務になります。
	457-0805	名古屋市中区三吉町6-17			n_soyokaze@yahoo.co.jp	8	通い	こどもの夏休み期間も変更があるため、 随時調整させていただきます。	なし	6月以降			
J075	さわらび園		児童発達支援センター	平野 飛鳥	052-782-2777	052-782-3513	4	5	4/1~5/31、8/6~8/15、8/27~9/2、 12/23~12/31、1/1~2/12、3/17~ 3/31	土/可 日・祝/不可	月火木金	可/2名 混合/可	8月の実習については、復興キャンプ(宿泊:3泊4日)への参加を含みます。(8/2~8/5、8/16~8/19、8/23~8/26) 1日8時間の勤務状況となります。(※10日間の実習だと、80時間になります)
	464-0027	名古屋市中区新池町11-18-2			sawarabi@asamidori.jp	20	通い		なし	10月以降			
J076	名古屋市中央療育センター みどり学園		児童発達支援センター	片桐 有可子	052-757-6131	052-757-6134	4	5	4/1~6/17、8/4~8/19、12/22~1/6、 3/2~3/31	土・日・祝/不可	なし	可/4名 混合/可	次年度の年間計画をまだ立てておりません。個人懇談(5月・10月・2月)の日は実習受け入れ不可となり、他の日に振り替えていただくことになることをご了承ください。また、土日での行事と重なると実習休日もございます。
	466-0858	名古屋市中区折戸町4丁目16番地			a7576133@kodomoseishonen.city.nagoya.lg.jp	20	通い		なし	不可			
J077	名古屋市中央療育センター すぎのこ学園		児童発達支援センター	畠山 由美	052-757-6133	052-757-6134	1	2	4/1~8/17、10/1~10/31、12/21~ 3/31	土・日・祝/可 (行事の時のみ)	なし	可/1名 混合/不可	企業指導に入っていますので、自費負担が必要となります。
	466-0858	名古屋市中区折戸町4-16			a7576133@kodomoseishonen.city.nagoya.lg.jp	2	通い		なし	不可			
J078	名古屋市中央療育センター わかさ学園		児童発達支援センター(医療型)	森下 麻美	052-757-6132	052-757-6115	2	7	4/1~4/30、7/23~8/17、12/17~ 1/11、2/12~3/31	土・日・祝/不可	月	可/2名 混合/不可	月~金の平日に土日行事の振り替え休園日や個人懇談が入った場合は日程調整をお願いすることがあります。
	466-0858	名古屋市中区折戸町4-16				14	通い		金	6月以降			
J079	豊田市こども発達センター ひまわり		児童発達支援センター	尾形 日出典 酒井 利浩	0565-32-7382	0565-32-7383	1	1	4/1~6/30、1/1~3/31 7、9、10、11月の水曜日 土曜、日曜、祝日、お盆、年末年始(30 年度は未定)	土・日・祝/不可	なし	可/1名 混合/不可	豊田市の学生を優先的に受け入れます。
	471-0062	豊田市西山町2-19				1	通い	※9、10月は土日に行事の為、実習の可能性あり。	なし	不可			

施設No	施設・機関名		施設・機関種別	担当者	TEL	FAX	1回の 受入人数	受入回数	受入不可期間	土日祝受入	開始日 指定	終了日 指定	男子 受入 一年生 受入	備考
	〒	住所			Eメール		年間 受入人数	形態			月	金	可/2名 混合/可	
J080	豊田市こども発達センター なのはな		児童発達支援センター	倉内 彩実	0565-32-8983	0565-32-8902	2	1	6月中旬以降、2週間をお願いします。	土・日・祝/不 可	月		可/2名 混合/可	
	471-0062	豊田市西山町2-19			fukushijiyodan@city.toyota.aich ijp		2	通い			金	不可		
J081	大府市発達支援センター おひさま		児童発達支援センター	霞 かおり	0562-47-4834	0562-47-1120	4	8	4/2～6/2、7/16～7/20、8/13～8/17、 12/1～1/4、3/19～3/31 行事等がある場合は日・祝も受入可能 です。	土・日・祝/不 可	なし		可/4名 混合/可	6/10、9/9、9/23、11/4は行事の為、実習日となります。その かわり、6/11、8/10、9/25、11/5が代休となり、お休みです。
	474-0035	大府市江端町6-19				32	通い	なし			7月以降			
J082	半田市立つくし学園		児童発達支援センター	杉江 佐保子	0569-21-6049	0569-21-6049	2	3	4/1～6/2、7/16～9/29、12/24～1/11 2月中旬～3月末日	土・日・祝/不 可	月		可/2名 混合/可	
	475-0817	半田市東洋町3-23			tsukushi@city.handa.lg.jp		6	通い			金	11月以降		
J083	カトレア		児童発達支援センター	大森 智恵 東 佑美	0562-57-0025	0562-35-1020	4	2	4/1～5/31、7/1～8/31、3/1～3/31 実習中、土曜の行事があれば実習日と します。	土・日・祝/不 可	月火水木 金		可/4名 混合/可	H28年7月移転(荒尾町→加木屋町)
	476-0003	東海市加木屋町東大塚22-8			kt-8552@ma.medias.ne.jp		8	通い			月火水木 金	9月以降		
J084	東海市立あすなろ学園		児童発達支援センター(医 療型)	村中 静香	0562-34-9585	0562-34-9585	2	3	8/1～8/17、9/10～10/31、2/10～ 3/31、12/17～1/4	土・日・祝/不 可	月		可/1名 混合/可	実習時間 8:30～16:30
	477-0032	東海市加木屋町東大塚22-8			asunaro@city.tokai.lg.jp		6	通い			金	10月以降		
J085	春日井こども学園		児童発達支援センター	加藤 則子	0568-81-4534	0568-81-4446	2	20	8/13～8/17、12/31～1/4、3/25～4/5 10月下旬から11月末まで (他の実習の予定あり)	土・日/不可 祝/可	月		可/2名 混合/可	茶髪等の髪染め及びピアス、髪型は厳禁。 マイカー通勤は不可。 過去に実習または就職で問題を起こした学校からの受け入 れはお断りすることがあります。
	486-0822	春日井市熊野町3150番地			ksii@ma.ccnw.ne.jp		40	通い			金	7月以降		
J086	楽田RAKUDA		児童発達支援センター	花本 しのぶ	0561-51-2708	0561-56-2328	2	5	3/1～5/31、8/10～8/15、12/15～1/15	土・日・祝/不 可	月		可/1名 混合/可	
	488-0083	尾張旭市旭ヶ丘町旭ヶ丘5749番地1			rakuda@wind.ocn.ne.jp		10	通い			なし	不可		
J087	瀬戸市のぞみ学園		児童発達支援センター	宮田 結子	0561-82-0154	0561-82-1319	3	3	4/1～5/31、7/1～8/31、12/28～1/5、 2/1～3/31	土・祝/不可 日/可	月		可/2名 混合/可	行事により日曜日出勤をお願いすることがあります。ま た、代休日後の火曜日から翌々週の月曜日になることもあり ます。
	489-0889	瀬戸市原山町1-14			nozomi@city.seto.lg.jp		9	通い			金	不可		
J088	一宮市立いずみ学園		児童発達支援センター	渡辺 香織	0586-78-2767	0586-78-2767	3	5	4/1～5/31、7/20～8/31、12/28～1/3、 3/1～3/31	土・日・祝/不 可	なし		可/3名 混合/可	勤務時間は8:30～17:15です。
	491-0113	一宮市浅井町西浅井字式軒屋58				15	通い	なし			1月以降			
J089	東部地域療育センター ぽけっと		児童発達支援センター	通園部 竹内 詩織	052-782-3388	052-782-0771	3	3	4/1～5/31 7月中旬～8/31 12月中旬～1月上旬 3月中旬～3/31	土・日・祝/不 可	なし		可/3名 混合/可	10月・2月の実習については土日の実習があります。
	464-0032	名古屋市中千種区猫洞通1-15			pocket@shakakan.com		9	通い			なし	可 (実習可能 期間のみ)		

施設 No	施設・機関名		施設・機関種別	担当者	TEL	FAX	1回の 受入人数	受入回数	受入不可期間	土日祝受入	開始日 指定	男子 受入	備 考
	〒	住 所			Eメール	年間 受入人数	形態				終了日 指定	一年生 受入	
J090	名古屋市くすのき学園		児童心理治療施設	伊藤 愛子	052-757-6135	052-761-4158	2	6	4/1~7/31、12/29~1/3、3/15~3/31	土・日・祝/可	火	可/1名 混合/可	10日間実習の場合、日動後に学園に就いて記録を書いていただき、実習時間を確保しています。
	466-0858	名古屋市昭和区折戸町4-16				12	通い	月火水木金			2月以降		
J091	中目青葉学園わかば館		児童心理治療施設	園原 早崎 幸代	0561-74-7752	0561-72-7557	2	15	4/1~5/6、8/11~8/15、9/1~11/30、 12/27~1/13、2/1~2/28、3/23~3/31	土・日・祝/可	なし	可/2名 混合/不可	基本は宿泊ですが、通い可。 あおばねの寮生が女性の場合、男性の宿泊実習は不可。逆の場合も同様。
	470-0131	日進市岩崎町竹ノ山149-164			murano@aabagakuen.or.jp	30	宿泊	なし			2月以降		
J092	愛厚ならわ学園		児童心理治療施設 (情緒障害児短期治療施設)	梶並 真弓 斉田 篤仁	0569-27-5843	0569-27-6316	2~4	7	3/1~5/31 学園行事のキャンプ(7月終業式後付近 2泊3日)に実習日程が重なった場合は、 日程を再調整させていただきます。	土・日・祝/可	月	可/4名 混合/可	宿泊施設の長期確保が難しいため、通いの形態をお願いします。
	475-0932	半田市瑞穂町3-40-1				14	通い	なし			不可		
J093	ハルナ		障害者支援施設	春土 恵美	0566-99-9860	0566-99-5452	5	2	8/13~8/15、12/31~1/4	土・日・祝/不可	月	可/5名 混合/可	
	444-1154	安城市桜井町咽首195			halna@seiseikai.pr.jp	10	通い	金			5月以降		
J094	泰山寮		障害者支援施設	神谷 吉行 加納 章	0561-34-2161	0561-34-6568	2	2	4/1~6/17、8/11~8/19、12/22~1/6	土・祝/可 日/不可	月	可/2名 混合/可	実習形態はできる限り通いでお願いします。宿泊できないと実習ができない場合はご相談ください。勤務時間は9:00~18:00(休憩1時間を含む)です。
	470-0213	みよし市打越町山ノ神51-1			taizan-r@siren.ocn.ne.jp	4	通い	なし			2月以降		
J095	あすか		障害者支援施設	宮崎 善行	0586-75-4680	0586-75-4682	1	3	8/10~8/15、12/1~12/3、12/12~ 12/16、12/19~12/23、1/9~1/13 お盆、年末年始、9~11月は毎年不可で す。他は次年度以降、未定です。	土・祝/不可 日/可	なし	可/1名 混合/不可	次年度の年間予定は未定のため、変更する場合があります。 勤務形態、利用者選別の都合上、10:00開始をお願いします。
	491-0805	一宮市千秋町一色字裏出26			ryogo-asuka@cotton.ocn.ne.jp	3	通い	なし			不可		
J096	愛知県三河青い鳥 医療療育センター		障害児入所支援施設(医療 型)	近藤 一臣 春川 依子	0564-64-7980	0564-64-7981	2	10		土・日・祝/不可	月	可/2名 混合/可	*車(原付含む)で通学不可。必ず公共交通機関を利用して ください。(最寄りバス停 名鉄バス 岡崎中央総合公園 徒歩 15分) *昼食は弁当を持参してください。 *入所、退所それぞれを体験してもらいます。(始業9:45、終 業17:30)
	444-0002	岡崎市高隆寺町小屋町場9番地3			center@mikawa-aotori.jp	20	通い	金			不可		
J097	社会福祉法人知多学園 ちよがおか学園		児童発達支援センター	竹田 誠 伊奈 泰子	0569-34-7211	0569-34-7211	1	2~3		土・日・祝/不可	なし	可/1名 混合/可	出勤時間 9:00~16:00 実習内容 療育、掃除、環境整備、療育準備 給食費 270円
	479-0834	常滑市千代ヶ丘2-15			chiyogaoka@chita-gakuen.or.jp	2~3	通い	なし			10月以降		
J098	名古屋厚生会館愛のホーム		母子生活支援施設	廣岡 勝政	052-533-5910	052-533-5920	2	5	可能期間: 11/12~11/22 11/26~12/7 12/10~12/21 1/45~1/25 1/28~2/8	土/ 日・祝/不可	受入可能 期間に準 ずる	可/1名 混合/可	*母子生活支援施設には母親と子どもが利用していますが、 母親と直接関わることは難しいです。そのため、利用者との 関わりは子どもが中心となります。子どもと関わる際にお変 ないクレーションの準備をお願いします。 *駐車場はありません。公共交通機関を利用してください。 *自転車可、バイク不可 *学費に対する事前指導を十分に行ってください。また、教員 の巡回指導は事前に日程を調整したうえでお願いします。 *実習時間:基本9:00~18:00(休憩1時間)※時間については 応相談 *実習開始日、終了日は実習可能期間であればいつでも可
	451-0052	名古屋市西区栄生一丁目2の2			hirooka@nagoyakouseikai.or.jp	10	通い	受入可能 期間に準 ずる			1月以降		

施設 No	施設・機関名		施設・機関種別	担当者	TEL	FAX	1回の 受入人数	受入回数	受入不可期間	土日祝受入	開始日 指定	男子 受入	備 考
	〒	住 所			Eメール		年間 受入人数	形態			終了日 指定	一年生 受入	
S001	豊橋ちぎり寮		障害者支援施設	小野田 町子	0532-61-0117	0532-66-0371	2	3	4/1~5/10、12/20~1/10、3/1~3/31	土・日・祝/可	なし	可/2名 混合/可	
	440-0845	豊橋市高師町字北原1-107			chigiri@tf-jigyokai.org		6	通い			なし	5月以降	
S002	ホタルの郷		障害者支援施設	山崎 隆行	0533-93-7686	0533-93-7689	3	6	4/1~5/31、8/1~8/31、10/1~11/30	土・祝/可 日/不可	火	可/3名 混合/不可	実習開始・終了日は予定のため、変更可能。
	441-1203	豊川市足山町年長1-6					18	どちらでも よい			金	いつでも可	
S003	自由の社		障害者支援施設	奥村 康子 丹羽 万知子	0532-23-5181	0532-23-5182	4	10	5/3~5/6、8/11~8/16、12/28~1/6	土・祝/可 日/不可	月	可/3名 混合/可	土曜日はお引越しの場合は可。 実習中関係日については自己責任のもとに行動してください。 他校と重なることを嫌な学校もあるため、調整をお願いします。
	441-3301	豊橋市老津町池上106-2			jiyuumomori01@mocha.ocn.ne.jp		40	宿泊			なし	不可	
S004	シンシア豊川		障害者支援施設	川越 郁代	0533-88-7500	0533-88-7502	2	3	4/1~4/30、7/4~7/14、8/8~8/8、 12/19~1/11、2/13~3/31	土・日・祝/可	なし	可/2名 可	形態は早番(7:00~16:00)、日勤(8:45~17:45)、遅番 (11:30~20:30)、夜勤入り(15:00~24:00)、夜勤明け(0: 00~9:00)を種別を併せます。 1ヶ月ほど前に事前オリエンテーションを実施します。日程調 整のため、実習生よりこちらにご連絡くださるようお願いしま す。
	442-0863	豊川市平尾町諏訪下10番					6	どちらでも よい			なし	6月以降	
S005	つつじ寮		障害者支援施設	坂山 幸広	0533-59-7221	0533-59-7220	1	2	不可期間なし	土・日・祝/可	なし	可/1名 混合/不可	
	443-0013	蒲都市大塚町後広畑85-1			kusunaki1983@pony.ocn.ne.jp		2	どちらでも よい			なし	6月以降	
S006	藤花荘		障害者支援施設	林 幹尚 長谷川 美香 成田 恵己	0564-48-2204	0564-48-7204	4	上限なし	8/13~8/15、12/25~1/10、3/1~4/30 GW	土・日・祝/不 可	月	可/3名 混合/可	
	444-3523	岡崎市藤川町字境松25-5						上限なし			通い	なし	
S007	愛厚藤川の里		障害者支援施設	小柳津 彰朗	0564-48-6130	0564-48-8905	4	8	4/1~5/6、12/10~2/17、3/16~3/31	土・日/不可 祝/可	月	可/4名 混合/可	出勤時間:9:00~17:45 休憩:12:30~13:15
	444-3523	岡崎市藤川町字塚ヶ入1-2			fujikawa@rapid.ocn.ne.jp		32	通い			金	6月以降	
S008	第二藤花荘		障害者支援施設	鈴木 祐太	0564-48-1008	0564-48-1007	2	9	12/29~1/3	土・日・祝/可	月	可/2名 混合/可	特になし
	444-3523	岡崎市藤川町唐澤15-7			dal2tekaso@m8.dion.ne.jp		18	通い			金	9月以降	
S009	額田の村		障害者支援施設	大塚 浩之	0564-83-2547	0564-83-2812	2	6	4/21~5/13、8/5~8/19、12/17~ 1/20、3/23~4/7	土・日・祝/可	月火水木 金	可/2名 混合/可	
	444-3605	岡崎市中金町字長沢連6			copain@nukatanomura.or.jp		12	どちらでも よい			月火水木 金	10月以降	
S010	ピカリコ		障害者支援施設	都築 均	0563-53-1212	0563-53-1294	2	3	4/27~5/11、8/6~8/17、9/24~10/5、 12/24~1/4、1/28~3/15	土・日/不可 祝/可	月	可/2名 混合/可	
	445-0054	西尾市平口町大溝75番地			pikariko-j@katch.ne.jp		6	どちらでも よい			金	10月以降	

施設 No	施設・機関名		施設・機関種別	担当者	TEL	FAX	1回の 受入人数	受入回数	受入不可期間	土日祝受入	開始日 指定	男子 受入 一年生 受入	備 考
	〒	住 所			Eメール		年間 受入人数	形態			終了日 指定		
S011	448-0001	ベガサス 刈谷市井ヶ谷町西石根1-13	障害者支援施設	奥村 洋子 上山 裕也	0566-26-1833	0566-26-1835	2	3	7/3~7/29、10/3~10/28、11/20~12/12	土・日/不可 祝/可	月	可/2名 混合/可	9:00~18:00の出勤が希望ですが、バス通勤など実習生の通える条件につきましてはご相談にまいりますのでよろしくお願ひします。
					info.pegasus@misuzukai.jp	6	通い	金			6月以降		
S012	448-0001	ベガサス・II 刈谷市井ヶ谷町西石根1-88	障害者支援施設	中島 三貴	0566-26-1833	0566-26-1835	2	12	3月、4月は不可	土・日・祝/可	月	可/2名 混合/不可	
						22	どちらでも よい	なし			9月以降		
S013	453-0843	べにしだの家 名古屋市中村区鶴付町2-46	障害者支援施設	稲垣 名穂美 山口 雅之	052-413-6531	052-413-6533	2	1	8/6~8/17、12/24~1/4	土・日/不可 祝/可	月	可/2名 混合/不可	
					asamidori@benishidanoie.or.jp	2	どちらでも よい	なし			10月以降		
S014	454-0964	戸田川グリーンヴィレッジ 名古屋市中川区富永一丁目16番地の1	障害者支援施設	大海 春葉	052-303-4114	052-303-4116	1~2	3	8/13~8/15、12/29~1/5、3/30~4/2 他実習生(介護福祉士・社会福祉士)との調整が必要となる可能性があります。	土・日/不可 祝/可	月	可/2名 混合/可	実習生の宿泊用の部屋の確保が困難なため、通いでの実習をお願ひします。
					todagawa@nagoya-lighthouse.jp	5	通い	金			10月以降		
S015	463-0003	一粒荘 名古屋市守山区大字下志段味字穴ヶ洞2266-250	障害者支援施設	福見 周治	052-736-0571	052-736-0572	4	7~8	他実習の日程が未確定なため、後日連絡させていただきます。	土/可 日・祝/不可	なし	可/2名 混合/可	公共交通機関が市バス(1時間以内)なため、車での通勤可。
						30	通い	なし			7月以降		
S016	463-0003	しだみ学園 名古屋市守山区大字下志段味字穴ヶ洞2266-250	障害者支援施設	平野 宣昭	052-736-0044	052-736-0079	4	8	8/1~8/31、11/1~11/30、12/29~1/11、2/1~2/28	土・日/不可 祝/可	なし	可/4名 混合/可	茶髪禁止 動きやすい服装
						32	通い	なし			不可		
S017	465-0065	杜の家 名古屋市名東区梅森坂3-4101	障害者支援施設	鈴木 誠	052-709-3813	052-709-3814	2	1	8/12~8/15、12/28~1/3、3/1~5/31	土・日・祝/不可	月	可/1名 混合/可	基本的には月~金の平日受入とさせていただきます。また、他校と実習期間が重なってしまった際、不可となる可能性があります。
					yoshiko@morinoie.org	2	通い	なし			5月以降		
S018	468-0021	福寿荘 名古屋市天白区天白町平針字黒石2878-354	障害者支援施設	河野 亮 福島 明成	052-805-3046	052-802-6326	2	2	8/1~8/20、12/1~1/30、2/1~5/20	土・日・祝/不可	月	可/2名 混合/可	受入可能期間であっても、他校の実習等と重なった場合には受け入れられない場合があります。
						4	通い	金			6月以降		
S019	470-0124	レジデンス日進 日進市浅田町上納58-4	障害者支援施設	安藤 典子	052-805-1003	052-805-1004	2	4	5/3~5/6、8/11~8/15、12/29~1/6	土・日・祝/可	月火水木 金	可/2名 混合/可	基本は通いでの実習としておりますが、希望があれば宿泊の実習体験も可能です。
					yamada@meito.or.jp	8	通い	月火水木 金			10月以降		
S020	470-0564	小原寮 豊田市沢田町産内22	障害者支援施設	橋本 幸雄	0565-66-2110	0565-65-1311	2	4	2/1~3/31	土・日・祝/可	月火水木 金	可/2名 混合/不可	宿泊室2部屋完備。 浴室とトイレは1つのみ。宿泊実習の場合は同性ペアに限る。
					obara-r@earth.ocn.ne.jp	7	どちらでも よい	月火水木 金			不可		

施設 No	施設・機関名		施設・機関種別	担当者	TEL	FAX	1回の 受入人数	年間 受入人数	受入回数	受入不可期間	土日祝受入	開始日 指定	終了日 指定	男子 受入 一年生 受入	備 考
	〒	住 所			Eメール	形態									
SO21	ゆたか苑		障害者支援施設	京塚 勇一 江崎 誠	0562-98-0471	0562-98-0472	2	指定なし	4/1~5/31、12/29~1/3	4/1~5/31、12/29~1/3 入所のみ:10/1~11/3、1/21~2/16	土・日・祝/可	月	可/2名 混合/可	入所・通所ともに同条件にて、それぞれ受入可。 入所:職員の勤務形態により実習の時間帯も日によって変更する場合がございますのでご了承ください。	
	470-1166	豊明市栄町大根1番地143			yutakaen@fukuden-kai.or.jp	指定なし	どちらでも よい	通所のみ:祝日不可	金			6月以降			
SO22	愛光園まどか		障害者支援施設	前園 友恵 石川 吉 榎原 愛 井上 イハ 深谷 和香 奥田 将之	0562-83-5344	0562-83-5355	2	2	12/1~1/6	12/1~1/6 9月~12月 4月~5月8日	土・日/不可 祝/可	なし	可/2名 混合/可	宿舎について: 第35年、クーラー・テレビなし、トイレ、風呂、洗濯機、キッチン共有となります。男性居室は3Kの大部屋となるため、複数名利用の場合は個室となります。(但しクーラー1台、トイレ、洗濯機、キッチン付) また、法人内の他事業所の実習生も利用するため、時期によっては使えないこともあります。	
	470-2102	知多郡東浦町緒川字東米田23			madoka@aikouen.jp	4	どちらでも よい	なし	1月以降						
SO23	ひかりのさと のぞみの家		障害者支援施設	清水 亮太 松田 葵絵	0562-83-9938	0562-83-9968	2	5	8/21~9/7	8/21~9/7	土・祝/可 日/不可(要 相談)	月	可/2名 混合/可	現時点での他の実習を受入予定の期間を不可としています が、他の実習受け入れの状況で調整をお願いすることがあります。	
	470-2102	知多郡東浦町大字緒川字東米田56				10	どちらでも よい	なし	1月以降						
SO24	ひがしうらの家		障害者支援施設	石原 稔彦	0562-82-3400	0562-82-3401	2	4	12/1~1/31、3/1~3/31	12/1~1/31、3/1~3/31 8月、9月	土・日・祝/可	月	可/2名 混合/不可		
	470-2105	知多郡東浦町藤江字カガリ118			higasi@sowha.or.jp	8	違い	なし	不可						
SO25	パスピ・98		障害者支援施設	亀澤 亜祐美 山根 望	0569-48-9088	0569-48-9188	4(上限)	4	8/13~8/15	8/13~8/15 12~3月	土・日・祝/可	なし	可/4名 混合/可	男女混合の場合、宿泊不可	
	470-2212	知多郡阿久比町卯坂字秋葉山37-5			pasupi@sowafukusi.onmicrosoft.com	13(上限)	どちらでも よい	なし	10月以降						
SO26	サンホーム豊田		障害者支援施設	河野 伊代 柳澤 麻実 佐々木 義郎 藤原 治美	0565-88-2001	0565-88-0900	3	8	8/10~8/19、12/17~1/7、3/25~4/5	8/10~8/19、12/17~1/7、3/25~4/5 毎月第2、第3水曜日 毎月25日 職員の会議ですが、必ず不可というわけではありません。	土・日・祝/不可	なし	可/3名 混合/可	受入人数(1回)は男性、女性的人数次第で上限が変わります。 実習が6~8日の際は、土曜日に行う場合もあります。	
	471-0813	豊田市野見山町5-80-1				24	違い	なし	7月以降						
SO27	愛厚半田の里		障害者支援施設	有川 将史	0569-27-5049	0569-27-6680	2	2	4/1~5/8、8/10~8/16、12/19~1/9、2/27~3/31	4/1~5/8、8/10~8/16、12/19~1/9、2/27~3/31	土・日/不可 祝/可	月	可/2名 混合/可	実習初日・最終日が祝日の場合、受入出来ないことがあります。	
	475-0932	半田市鶴根町3-40			handanosato@ai-kou.or.jp	4	違い	金	6月以降						
SO28	夢の家		障害者支援施設	中村 祐宏	0568-93-9101	0568-93-9103	5	20	いつでも受け入れOK 応相談	いつでも受け入れOK 応相談	土・日・祝/可	なし	可/3名 混合/可	宿泊寮を完備しております。 すぐ前にコンビニもあります。	
	480-0303	春日井市明知町字西退分1030-1			hayashi@yumenoie.or.jp	100	どちらでも よい	なし	いつでも可						
SO29	尾張中部福祉の杜		障害者支援施設	安田 周代	0568-22-1123	0568-26-4455	3	3	4/1~6/30、7/23~8/9、9/24~10/21、11/7~11/18、12/10~1/6、2/4~3/31	4/1~6/30、7/23~8/9、9/24~10/21、11/7~11/18、12/10~1/6、2/4~3/31	土・日・祝/可	月火	可/2名 混合/可	男性2名+女性1名以内、または、男性1名+女性2名以内でお願いします。	
	481-0041	北名古屋市九之坪塚22番地			fukushinomori@rhythm.ocn.ne.jp	9	違い	水木金	不可						
SO30	ひかり学園		障害者支援施設	水野 智恵 上田 貴輝 石原 いづみ 寺澤 楓	0568-61-4591	0568-62-4074	3	8	5/1~5/21	5/1~5/21 4月、7月、8月、3月	土・祝/可 日/不可	火	可/3名 混合/不可	岐阜県内の大学の実習受け入れもあるため、調整の必要があります。	
	484-0061	犬山市大字前原字橋爪山123			hikari-g@juno.ocn.ne.jp	24	どちらでも よい	月火水木 金	9月以降						

施設No	施設・機関名		施設・機関種別	担当者	TEL	FAX	1回の受入人数	受入回数	受入不可期間	土日祝受入	開始日	男子	備考
	〒	住所			Eメール	年間受入人数	形態				終了日	受入	
S031	サンフレンド		障害者支援施設	大森 佐藤	0568-47-1181	0568-47-1182	4	6	8/12~8/15、12/29~1/3 11月上旬~2月下旬(インフルエンザ流行期間のため)	土・日・祝/不可	月	可/4名 混合/不可	*宿泊場所1ヶ所のため、上限4名(同性に限る) *出勤時間は8:45~17:30 *寒暑假中の施設はシャワー、短パン、スカート不可。 *障害についてある程度学んでからの実習がのぞましい。
	485-0801	小牧市大字大山字岩次208-3			sunfriend@aichi-seikokai.or.jp	24	どちらでもよい	金			不可		
S032	第二養和荘		障害者支援施設	牧野 知恵 高木 弘介 杉山 友理	0568-88-0322	0568-88-0378	2	5	8/11~8/16、12/29~1/3	土・日・祝/可	なし	可/制限なし 混合/可	基本的に日勤帯(8:30~17:30)での実習となります。寒暑假中は職員1名を付き添いとして配置します。
	487-0031	春日井市蓮間町字神屋洞703-1			daini@youwasou.jp	10	通い	なし			6月以降		
S033	春日苑		障害者支援施設	松岡 弘泰	0568-88-5593	0568-88-5802	2	1	年度末、年度初めは避けてほしいです。	土・日/不可 祝/可	なし	可/2名 混合/不可	
	487-0031	春日井市蓮間町703-1			ryougo-asuka@cotton.ocn.ne.jp	2	どちらでもよい	なし			9月以降		
S034	一宮市立いづみ福祉園		障害者支援施設	増田 直明 柴垣 美幸	0586-51-4401	0586-51-0150	2	3	4/1~10/14、12/23~1/31、3/18~3/31	土・日・祝/不可	月	可/2名 混合/可	必ず公共交通機関をご利用ください
	491-0113	一宮市浅井町西浅井字軒家47			fukusien@hyper.ocn.ne.jp	6	通い	金			10月以降		
S035	愛厚弥富の里		障害者支援施設	鬼頭 良太 都築 久幸 近藤 徹 小出 真嗣	0567-68-4322	0567-68-3996	2	6	3/1~5/31、12/20~1/20 10~11月(変更の可能性あり)	土・日・祝/可	なし	可/2名 混合/不可	*季節に応じてインフルエンザ等の予防接種・検便は必ず受けてください。 *感染症予防のため、11月以降はマスク着用(個人持ち)、インフルエンザ注意帯が発令された場合は着用。 *成人した知的障害者の入所施設であることを理解した上で実習に臨んでいただきたい。
	498-0000	弥富市栄南町7-2			yatominosato@aikou.or.jp	12	どちらでもよい	なし			2月以降		
S036	ゆたか希望の家		障害者支援施設	花田 由美 梶村 久美子	052-878-6912	052-876-0404	2	4	4/1~11/30	土・日・祝/可	なし	可/2名 混合/可	
	458-0818	名古屋市長区鳴海町字大清水69-1404				8	通い	なし			1月以降		
S037	あかね荘		障害者支援施設	高橋 奈奈	0532-48-2825	0532-48-2367	4 (同性2名ずつ)	5	4/1~5/8、8/1~8/15、12/1~3/31	土・日/不可 祝/可	なし	可/1名 混合/可	
	441-8124	豊橋市野依町字山中19-12			akane@sawarabi.or.jp	20	通い	なし			9月以降		
S038	障がい者活動センター 愛光園		指定障害福祉サービス事業所	加藤 利恵 有田 智史	0562-84-8307	0562-84-8321	2	3	4/2~5/4、9/3~10/31、12/10~1/11、3/11~3/29	土・日/不可 祝/可	なし	可/2名 混合/可	
	470-2102	知多郡東浦町大字緒川字下米田37-8			okanoue@aikouen.jp	6	通い	なし			7月以降		
S039	Jump		指定障害福祉サービス事業所	伊與田 晋也	0533-93-7242	0533-93-7242	2	1	8/13~8/15、12/29~1/3	土・祝/可 日/不可	なし	可/1名 混合/可	
	441-1231	豊川市一宮町野添219-3			npo.jump@ninus.ocn.ne.jp	2	通い	なし			9月以降		
S040	特定非営利活動法人ポパイオーリーブ		指定障害福祉サービス事業所	川瀬 奥村 餅木	052-913-2250	052-938-5898	1	2	特になし	土・日/不可 祝/可	なし	可/1名 混合/不可	
	462-0056	名古屋市中区中丸町1-1中丸団地3棟103号			olive@pop-1.info	2	通い	なし			不可		

施設 No	施設・機関名		施設・機関種別	担当者	TEL	FAX	1回の 受入人数	受入回数	受入不可期間	土日祝受入	開始日 指定	男子 受入	備 考
	〒	住 所			Eメール		年間 受入人数				形態	終了日 指定	
S041	さざなみ憩いの家		障害者支援施設	中川 悟史	0532-33-5606	0532-33-7510	1	1		土・日・祝/不 可	なし	可/1名 混合/可	9:00~17:00の間でお願いします。
	441-8014	豊橋市花田二番町90番地			EZV11104@mifty.ne.jp		1	通い			なし	4月以降	
S042	つばさ工房		指定障害福祉サービス事業所	菅野 文字 鈴木 大士	052-528-3907	052-528-3902	1	規定なし	別添の開所日カレンダーを参照してください。	開所日なら 可能	なし	可/1名 不可	
	441-8062	豊橋市東小浜町75-2			rainu@tees.jp		規定なし	通い			なし	10月以降	
S043	てんじん		指定障害福祉サービス事業所	伊与田 義文	0564-48-4133	0564-48-4138	2	1	8/13~8/16、12/29~1/3	土・日・祝/不 可	月	可/2名 混合/可	実習時間:8:00~17:00 休憩1時間、計8時間
	444-3513	岡崎市山綱町天神29-7			tenjin-kaigo@aikai-k.or.jp		2	通い			金	7月以降	
S044	のぞみの家		指定障害福祉サービス事業所	猿渡 正樹	0564-25-9300	0564-25-9330	2	9	4/1~4/15	土・日/不可 祝/可	月	可/2名 混合/可	自動車不可
	444-0011	岡崎市久町字清水田6-2			nozominoie@fukushijigyoudan-okazaki.or.jp		18	通い			金	3/1~4/15 以外なら可	
S045	ばれっと		指定障害福祉サービス事業所	小山内 花乃	0564-34-0535	0564-34-0535	2	3	12/29~1/5 7月下旬~8月末	土・日/不可 祝/可	月	可/2名 混合/可	
	444-0944	岡崎市北本郷町字野添38-1			info@yotubanokai.org		6	通い			金	9月以降	
S046	やすらぎの家		指定障害福祉サービス事業所	村澤 三千代	0536-23-0087	0536-23-2003	2	3	8/13~8/15、12/29~1/4、5/3~5/5 月に1日のみ土曜実習可	土・日・祝/不 可	なし	可/2名 混合/可	施設の特徴として、成人(18歳以上)の方で、又、精神疾患 を持った方の通所となります。
	441-1381	新城市宇下川23番地			yamanami@tees.jp		5~6	通い			なし	4月以降	
S047	来夢		指定障害福祉サービス事業所	菅野 文字 田中 敬雅	0532-75-1419	0532-75-1419	1	規定なし	別添の開所日カレンダーを参照してください。	開所日なら 可能	なし	可/1名 混合/不可	
	441-8053	豊橋市柱二番町86			rainu@tees.jp		規定なし	通い			なし	10月以降	
S048	若竹荘 あけぼの作業所		指定障害福祉サービス事業所	野村 莉穂	0533-86-3601	0533-86-1199	2	3		土・日/不可 祝/可	なし	可/2名 混合/可	実習時間は8:30~17:15(休憩45分)の8時間実習をお願いします。
	442-0007	豊川市大崎町下金居場55			wakatake@sage.ocn.ne.jp		6	通い			なし	6月以降	
S049	よつ葉作業所		指定障害福祉サービス事業所	長江 輝幸	052-522-8202	052-522-8205	1	2	お盆や年末年始(12/29~1/3)は特に 受入が難しいです	土・日/不可 祝/可	なし	可/1名 混合/不可	
	451-0072	名古屋市区笠取町4-77					2	通い			なし	不可	
S050	愛知県心身障害者コロニー こぼと学園		障害児入所支援施設	久保 久保 聡子	0568-88-0811	0568-88-0824	2	6		土・日・祝/不 可	月火水	可/2名 混合/可	
	480-0392	春日井市神屋町713-8			kobato@pref.aichi.lg.jp		12	通い			金	9月以降	

施設 No	施設・機関名		施設・機関種別	担当者	TEL	FAX	1回の 受入人数	受入回数	受入不可期間	土日祝受入	開始日 指定	男子 受入	備 考
	〒	住 所			Eメール		年間 受入人数				形態	終了日 指定	
S051	ひいえん		就労継続支援B型	宮崎 善行	052-445-5255	052-445-5254	2	2		土/可 日・祝/不可	なし	可/2名 混合/可	急なイベント等が発生することがありますので、受け入れ不可期間は指定できません。また、土曜も月によって開所・閉所があるので、具体的な実習日程日が決まりましたら教えていただきます。
	490-1105	あま市新居屋大日70			b-en@live.jp		4	通い			なし	不可	
S052	いずみ第2作業所		生活介護 就労継続支援B型	矢田 美紀 岩田 寿史	0586-78-3368	0586-78-3335	2	5		土・日・祝/不可	月	可/2名 混合/可	
	491-0113	一宮市浅井町西浅井字川田60番地1					10	通い			なし	10月以降	
S053	櫻の木作業所		障害者支援施設	吉田 恵	0586-61-6055	0586-61-6514	2	6		土・日・祝/不可	なし	可/2名 混合/可	
	494-0018	一宮市富田宇漆畑16番地			sagyouso@kasinokijp		12	通い			なし	5月以降	
S054	黒田ドリーム作業所		生活介護 就労継続支援B型	田中 由美子	0586-86-3111	0586-86-1161	1	2		第1・3土/可 日・祝/不可	なし	可/1名 混合/不可	
	493-0006	一宮市本曾川町内割田一の通り12-1			kurodream@ark.ocn.ne.jp		2	通い			なし	11月以降	
S055	あかつき共同作業所		生活介護	門間 すみ子 北澤 紀子	0568-25-0171	0568-25-0168	3	5	GW、お盆休み、年末年始休みの時期は不可。	土・日・祝/不可	月	可/3名 混合/可	
	481-0004	北名古屋市鹿田西村前92			akatsuki-kanri@gol.com		15	通い			金	1月以降	
S056	にしはるひまわり作業所		生活介護	佐藤 啓嗣	0568-24-1118	0568-24-1575	1	2		土・日・祝/不可	なし	可/1名 混合/不可	
	481-0039	北名古屋市法成寺神子前70					2	通い			なし	7月以降	
S057	くるみの里		生活介護 就労移行支援	嶺木 仁美 宮下 麗幸	0587-57-6418	0587-57-6418	2	2		土/可 日・祝/不可	なし	可/1名 混合/可	本曜日の受け入れ不可。 実習時間9:00～17:00。 監行等により、木、日、祝も実習の可能性あり。
	483-8386	江南市後飛保町西町61番地			kuruminosato@info.email.ne.jp		4	通い			なし	4月以降	
S058	ベガス		生活介護	榑原 崇史	0568-68-7771	0568-68-7770	2	3		土・日・祝/不可	なし	可/2名 混合/可	
	485-0029	小牧市中央3丁目47					6	通い			なし	4月以降	
S059	銀河		生活介護	大井 大森	0568-47-2555	0568-47-2666	4	10	11月上旬～2月下旬 インフルエンザ流行期間のため	土・日・祝/不可	月	可/4名 混合/可	出勤時間8:45～17:00 実習期間中の服装はジャージ、短パン、スカート不可 ・障がいについてある程度学んでからの実習が望ましい
	485-0801	小牧市大字大山宇岩次208-3					40	通い			金	9月以降	
S060	本庄授産所		生活介護 就労継続支援B型	加藤 里絵子 樺茂 千春	0568-78-5575	0568-78-5576	3	5		土・日・祝/不可	なし	可/3名 混合/可	実習時間8:45～17:00 給食費1食650円(最終日提出) その他、別紙施設説明書参照。
	485-0821	小牧市本庄1440番地			hojijo@is.ocn.ne.jp		12	通い			なし	実習受入 可能期間 のみ可	

施設 No	施設・機関名		施設・機関種別	担当者	TEL	FAX	1回の 受入人数	受入回数	受入不可期間	土日祝受入	開始日 指定	男子 受入	備 考
	〒	住 所			Eメール		年間 受入人数	形態			終了日 指定	一年生 受入	
S061	ポレポレハウス		指定障害福祉サービス事業	松島 弘治 澤田 勢津子	0561-72-2175	0561-76-4550	2	6		土・日・祝/不可	なし	可/2名 混合/可	
	470-0105	日進市五色園三丁目509番地			int@pole-pole.or.jp		12	通い			なし	不可	
S062	たんぽぽ		生活介護	市橋 英機	0587-91-2311	0587-91-2333	3名まで	5		土・日・祝/不可	なし	可/3名 混合/可	実習について1年通してどこでも受け入れますが、他校(社 福士の実習)との調整がある場合があるため、事前に日程 調整を行うことがあります。
	480-0101	丹羽郡扶桑町山那字番所下83-6			tanpopo@fuso-swsc.jp		15	通い			なし	6月以降	
S063	あるく伏見		就労移行支援(一般型)	伊澤 徹 川口 裕子	052-228-0470		1	1~2	お盆休みあり	土・日・祝/不可	なし	可/1名 混合/不可	出勤時間:10:00~16:00
	460-0008	名古屋市中区栄2丁目2番17号 名古屋情報センタービル2F			ark@atalyst.jp		1~2	通い			なし	いつでも可	
S064	共同作業所ひだまりの里		就労継続支援B型	古橋 よしえ 永野 里美	052-732-1050	052-732-1050	2	1	特になし	土・日/不可 祝/可	なし	可/2名 混合/可	勤務形態8:30~16:00
	466-0027	名古屋市昭和区阿由知通二丁目4番地			furuhashihidamari@yahoo.co.jp		2	通い			なし	7月以降	
S065	デイサービスセンターあくあ		生活介護	高橋	052-355-8565	052-355-8565	1	2		土・日・祝/不可	月火水木 金	可/1名 混合/不可	毎年、他大学の実習生を受け入れているため、不可期間は わかりません。同じ日時の受け入れは不可です。
	454-0982	名古屋市中川区戸田5丁目1605					2	通い			なし	不可	
S066	ゆたか作業所		指定障害福祉サービス事業	松永 誠司	052-692-3531	052-691-3532	3	3	日程は要相談	土・日・祝/不可	なし	可/3名 混合/可	
	457-0852	名古屋南区泉桑通4-5-3					9	通い			なし	可	
S067	社会福祉法人楠福祉会 あじま作業所		指定障害福祉サービス事業所	岩田 倫与 北村 恵利子	052-902-5450	052-902-5464	2	1	10/1~11/30、2/1~4/30、7/20~8/31	土・日・祝/不可	なし	可/2名 混合/可	
	462-0015	名古屋市中区中味2丁目1023			ajima@jasmine.ocn.ne.jp		2	通い			なし	不可	
S068	うえの授産所		就労継続支援B型	浅野 哲次 大東 慎治	052-711-1236	052-726-6135	1	1	他の実習生の受け入れのため、7~11 月不可	土・日・祝/不可	なし	可/1名 混合/不可	8:45~16:45 計8時間
	464-0083	名古屋千種区北千種2丁目1-44			ueno1983@theia.ocn.ne.jp		1	通い			なし	不可	
S069	かしの木の里		生活介護	岡本 裕子	0586-63-3270	0586-61-1200	3	20		土・日・祝/可	なし	可/3名 混合/不可	
	494-0018	豊知県一宮市富田砂原2147					60	宿泊			なし	1月以降	
S070	聴覚・ろう重複センター碧		生活介護	渡邊 伊藤 一輝	052-795-8264	052-795-8264	2	18	夏季休暇	土・日・祝/不可	なし	可/2名 混合/可	
	463-0073	名古屋市守山区守牧町19番地					36	通い			なし	1月以降	

施設 No	施設・機関名		施設・機関種別	担当者	TEL	FAX	1回の 受入人数	受入回数	受入不可期間	土日祝受入	開始日 指定 終了日 指定	男子 受入 一年生 要入	備 考
	〒	住 所			Eメール		年間 受入人数						
S071	デイセンターひょうたんカフェ		生活介護	水野 井上 愛	052-485-4535	052-485-4536	1	2		土・日・祝/不 可	なし	可/1名 混合/可	
	453-0053	名古屋市中村区砂田町2丁目15番地			hyoutan@hyoutan-cafe.jp		2	通い			なし	9月以降	
S072	ニコニコハウス鶴里		生活介護	浅井 志朗	052-825-0711	052-819-1577	2	3	お盆休み、年末年始 他の実習生が重なった場合など、お断 りすることあり。	土・日・祝/不 可	なし	可/2名 混合/可	
	457-0021	名古屋市中南区鶴里町3丁目40番地1			nikoniko- tsurusato@sihus.ocn.ne.jp		6	通い			なし	不可	
S073	まゆ		生活介護	白木 雄一郎	0561-86-7077	0561-86-7078	2	2	5月1日～6月中旬	土・日・祝/不 可	なし	可/2名 混合/可	
	480-1214	瀬戸市上品野町1377-1			kuwanomi-mayu@rapid.ocn.ne.jp		4	通い			なし	実習される能 力が深まされ ていけば可と します	
S074	みどりみんなの家		生活介護	駒田 あゆみ	052-877-4966	052-878-9677	3	2	12月	土/可 日・祝/不 可	なし	可/3名 混合/可	土曜日は施設開所日であれば実習可
	458-0813	名古屋市長区藤塚2-1020					6	通い			なし	5月以降	
S075	よつ葉の家		生活介護	伊倉 公美	052-529-5400	052-529-5401	2	1	年末年始	土・日・祝/可	月水木	可/規定な し 混合/可	別添の資料「よつ葉の家で実習される方へ」参照
	451-0083	名古屋市西区新福寺町二丁目6番地の2			052-529-5401		2	通い			月火水木 金	7月以降	